

第2章 世話の関わり方による児童・生徒の状況

(世話の関わり方別 クロス集計)

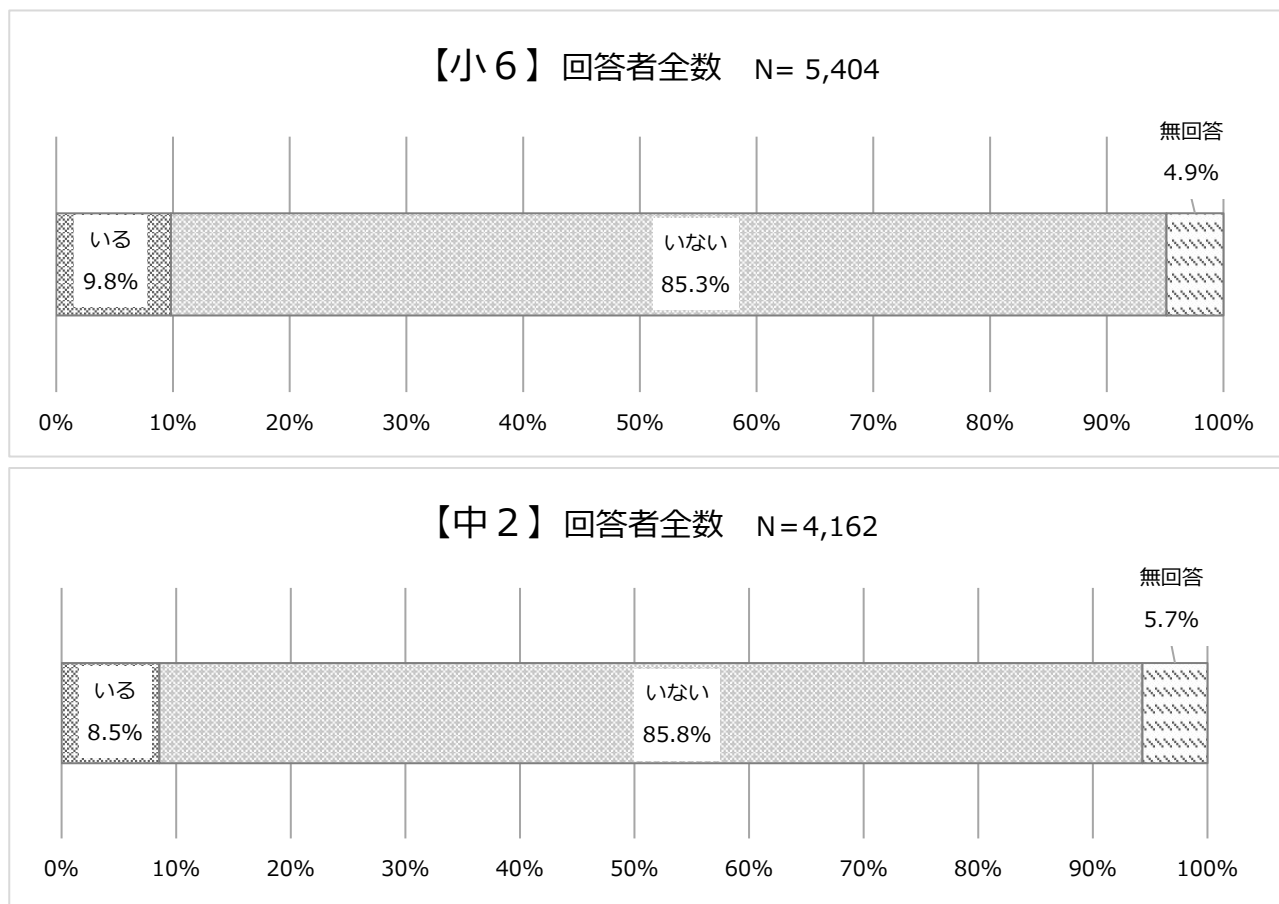
2-1 回答者の属性

【問 8】において、「家族の中に、ふだんの生活で手助けやお世話が必要な人がいる」と回答した小学生は 9.8%、中学生は 8.5%であった（図表 2-1-1）。

【問 10】により世話を主にしている人を特定（図表 2-1-2）し、【問 11】において、児童・生徒が手助けや世話に関わっているかを尋ねたところ、小学生は 419 名、中学生は 273 名から世話をしていると回答があった。第 2 章では、「世話をしている」児童・生徒を世話の関わり方（①自分だけで世話をしている群、②自分と家族で主に世話をしている群、③主に世話をする人は別にいる群）で 3 区分（図表 2-1-3）し、生活状況の詳細を確認する。

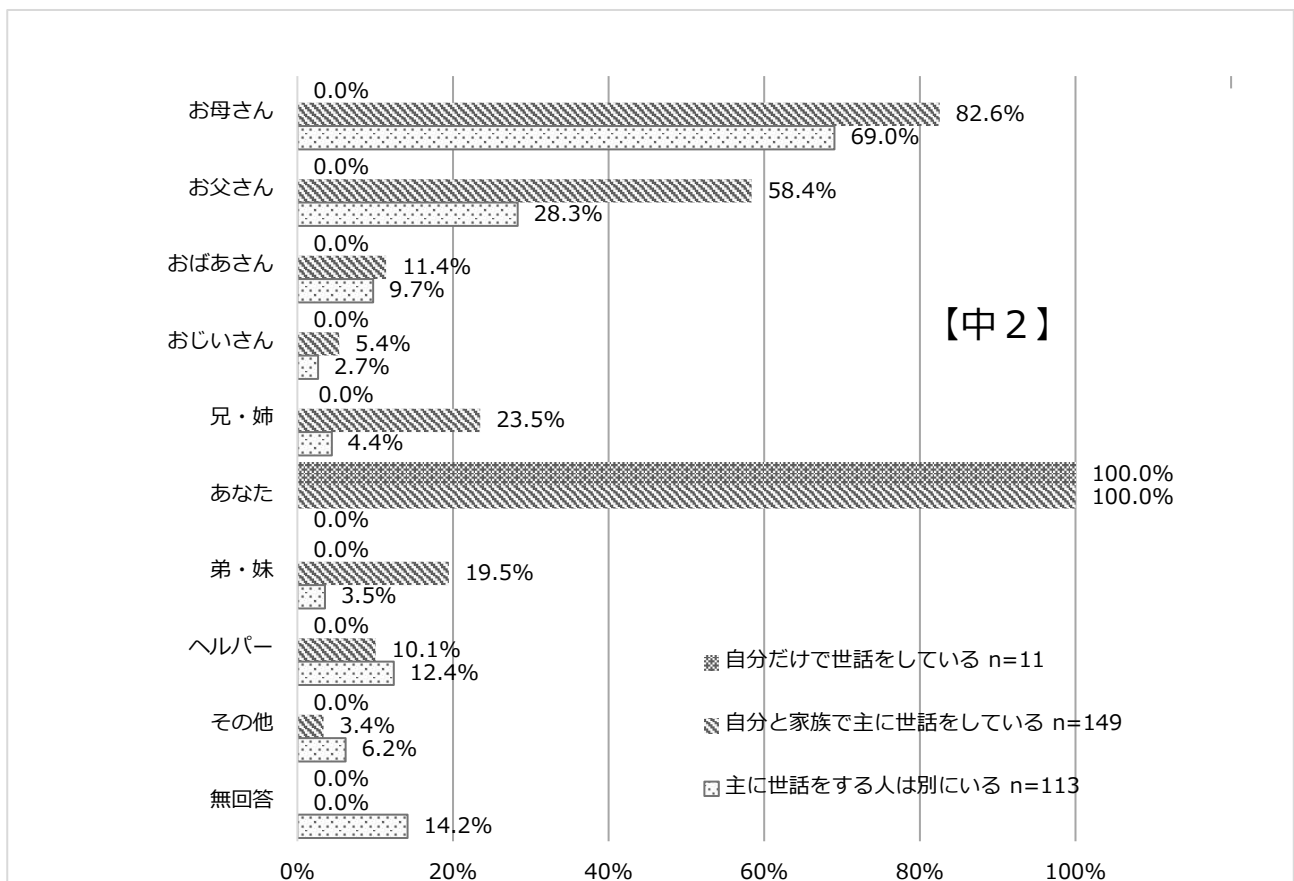
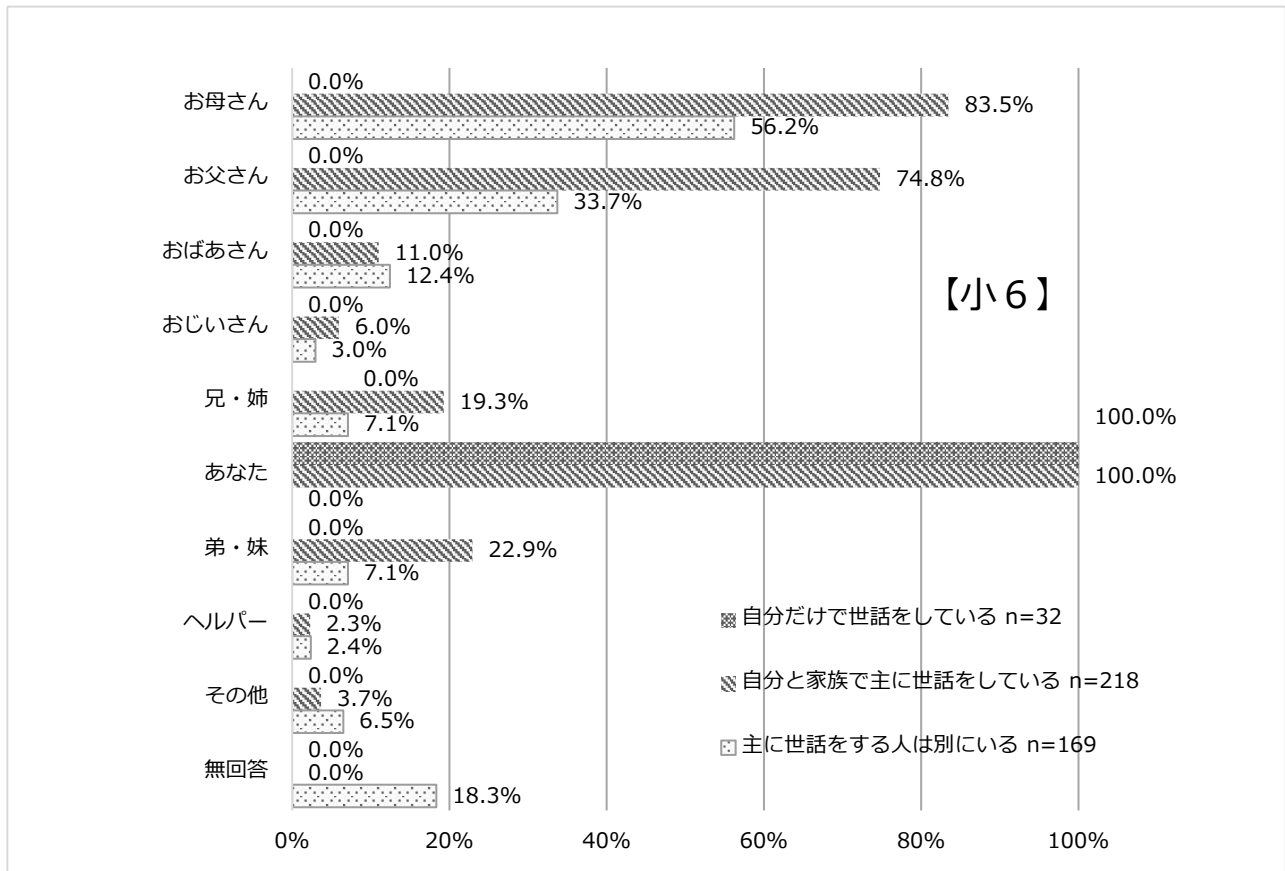
【問 8】（単一回答）家族の中に、ふだんの生活で手助けやお世話が必要な人はいますか。

図表 2-1-1 手助けや世話を必要とする家族の有無



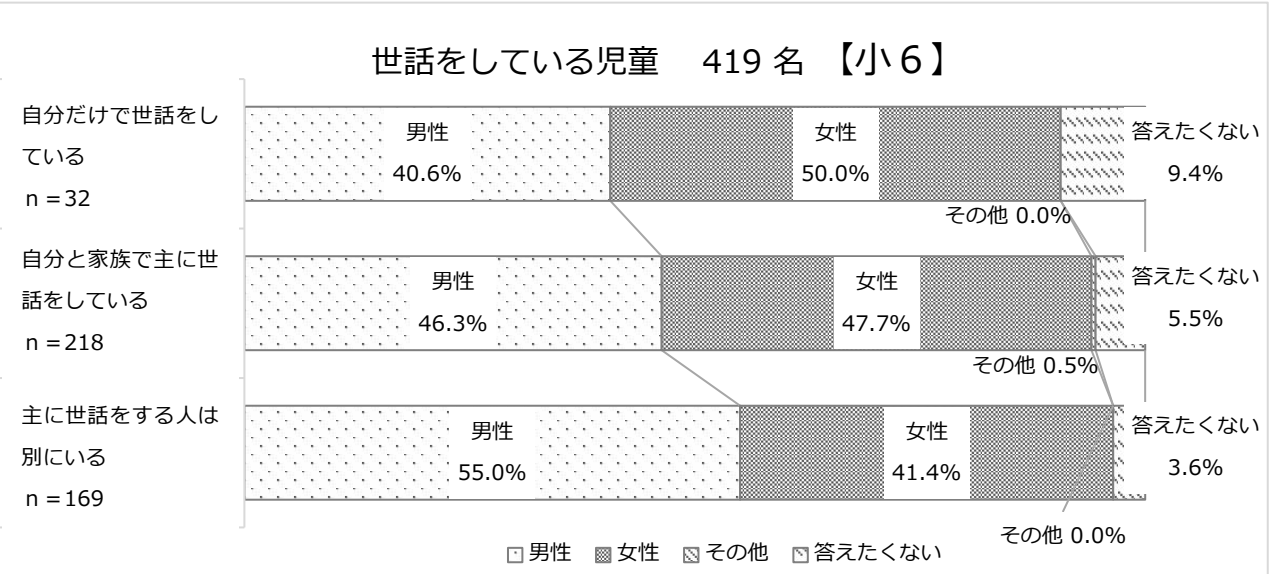
【問 10】（複数回答）その人（お世話を必要とする家族）のお世話を主にしている人はだれですか。

図表 2-1-2 世話を主に担う人



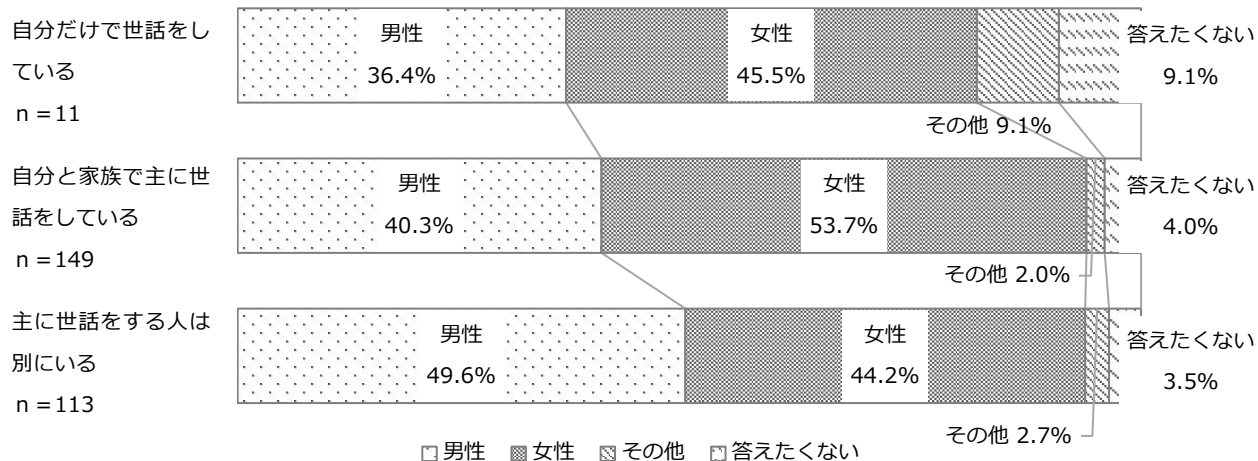
【問 11】（単一回答）あなたはお世話をしていますか。（クロス集計により、関わり方で3分類）

図表 2-1-3 家族の手助けや世話への児童・生徒の関り方



	自分だけで世話をしている	自分と家族で主に世話をしている	主に世話をする人は別にいる
男 性	13	101	93
女 性	16	104	70
その他	0	1	0
答えたくない	3	12	6
計	32	218	169

世話をしている生徒 273名【中2】



	自分だけで世話をしている	自分と家族で主に世話をしている	主に世話をする人は別にいる
男性	4	60	56
女性	5	80	50
その他	1	3	3
答えたくない	1	6	4
計	11	149	113

2-2 家族の世話をする児童・生徒の状況

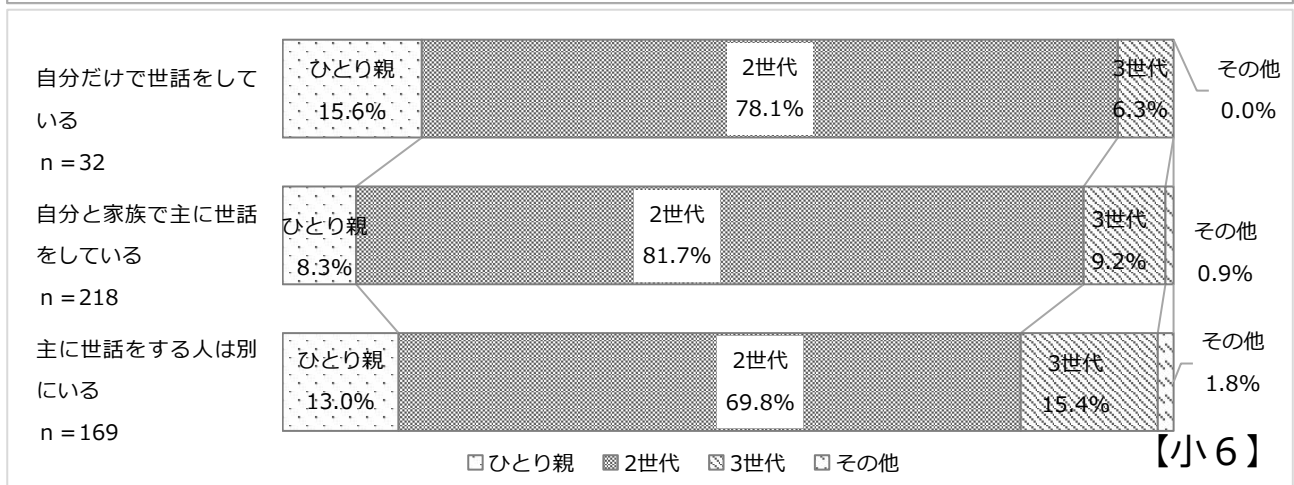
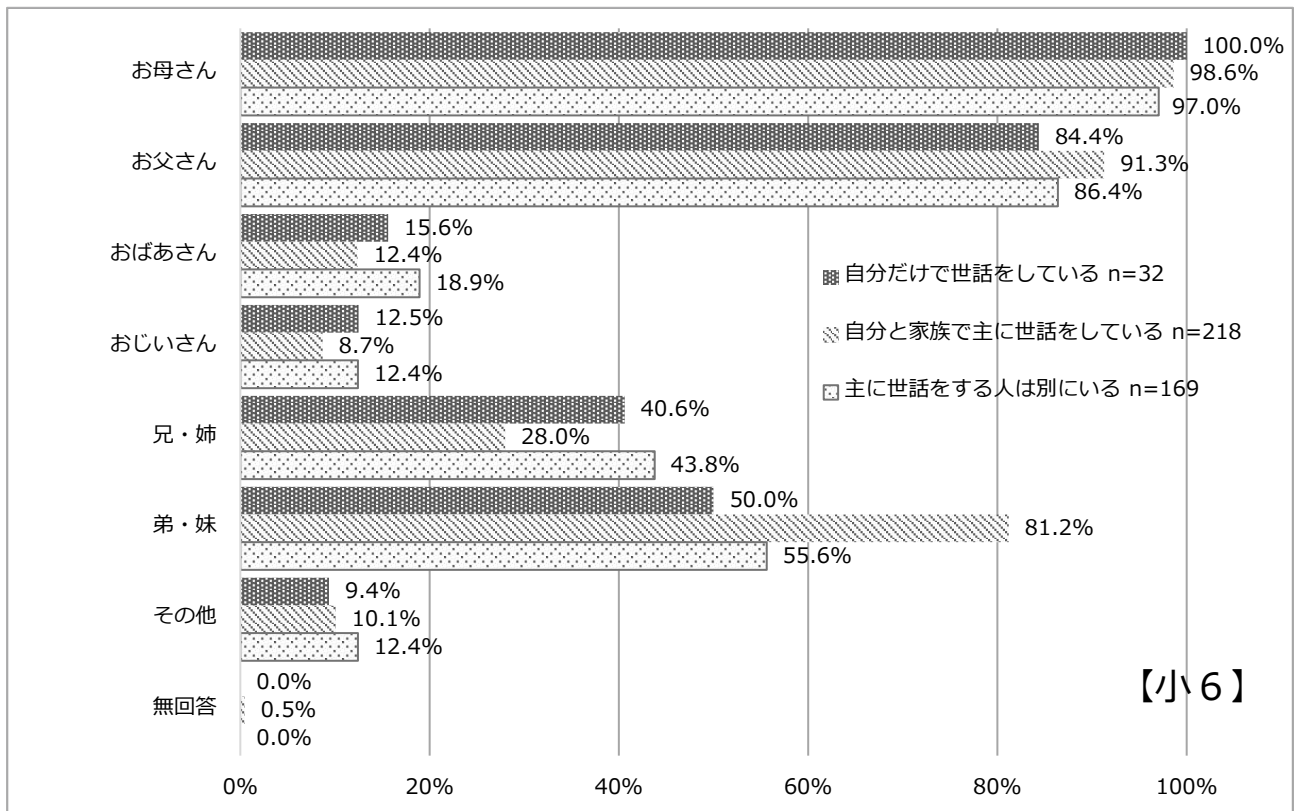
2-2-1 世帯構成

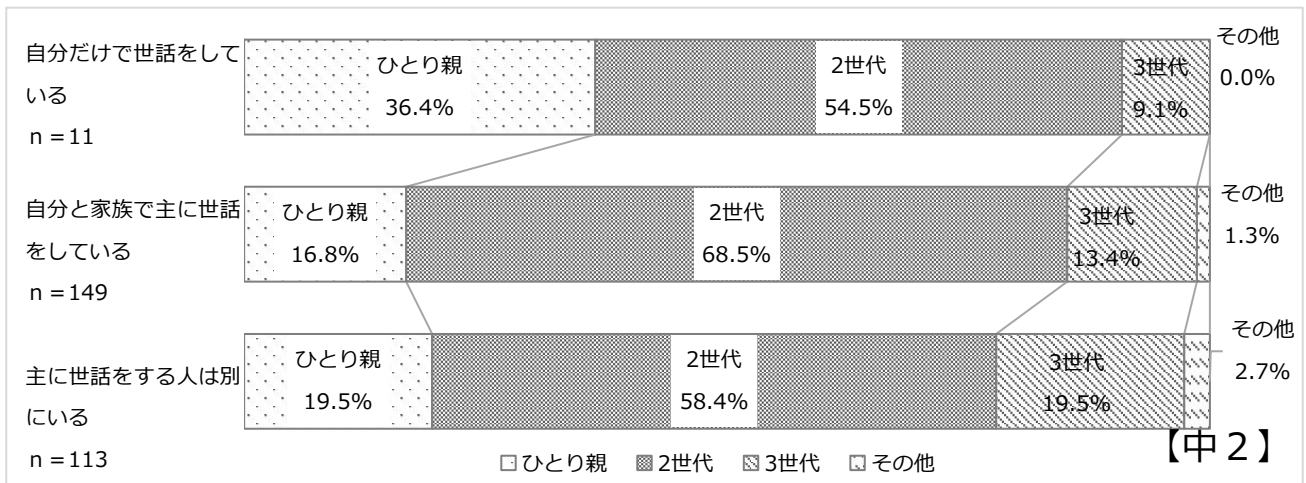
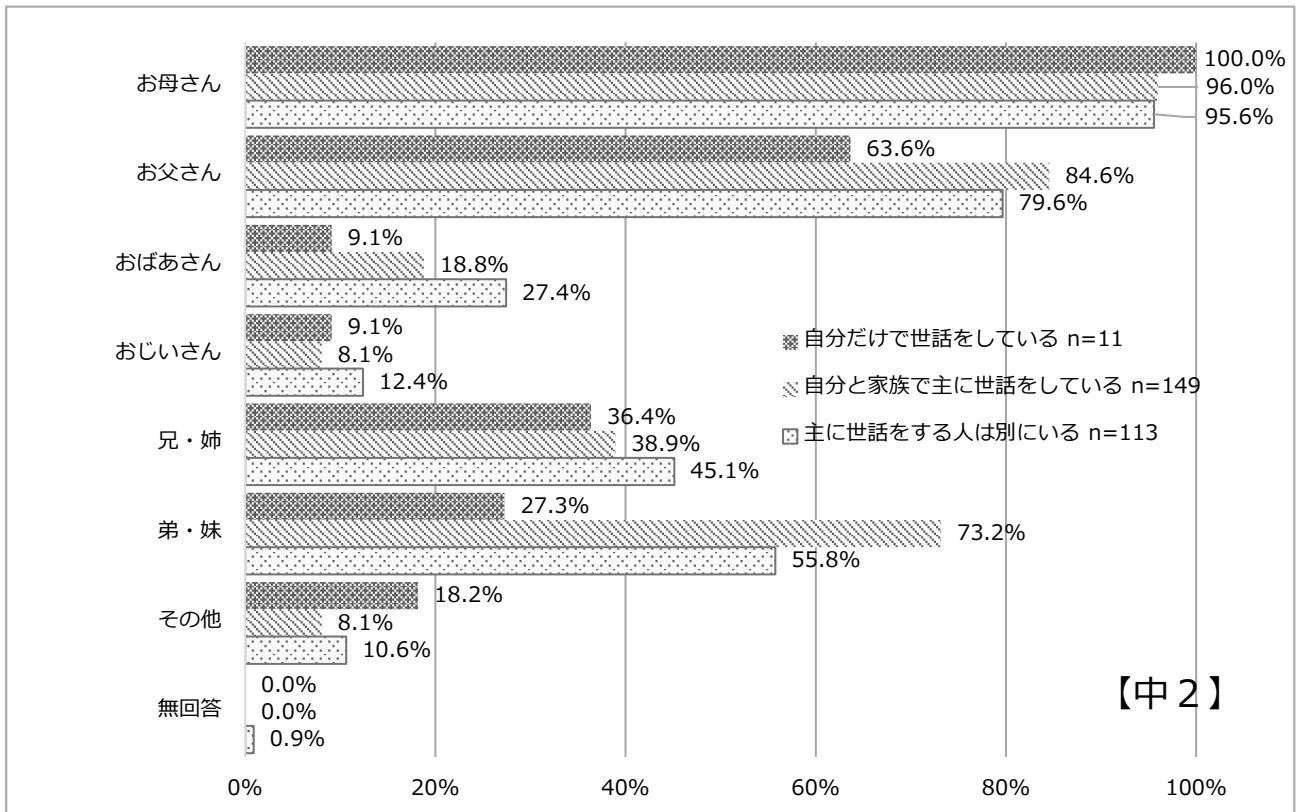
いずれの群においても「2世代世帯」の割合が多いが、「自分と家族で主に世話をしている」群に比し、「自分だけが世話をしている」群では「ひとり親世帯」の割合が多くなっている。

また、「主に世話をする人は別にいる」群では、「3世代世帯」の割合が高くなっている（図表 2-2-1）。

【問 7】（複数回答） いっしょに住んでいる人はだれですか。（回答から世帯状況を分類）

図表 2-2-1 同居家族と世帯状況



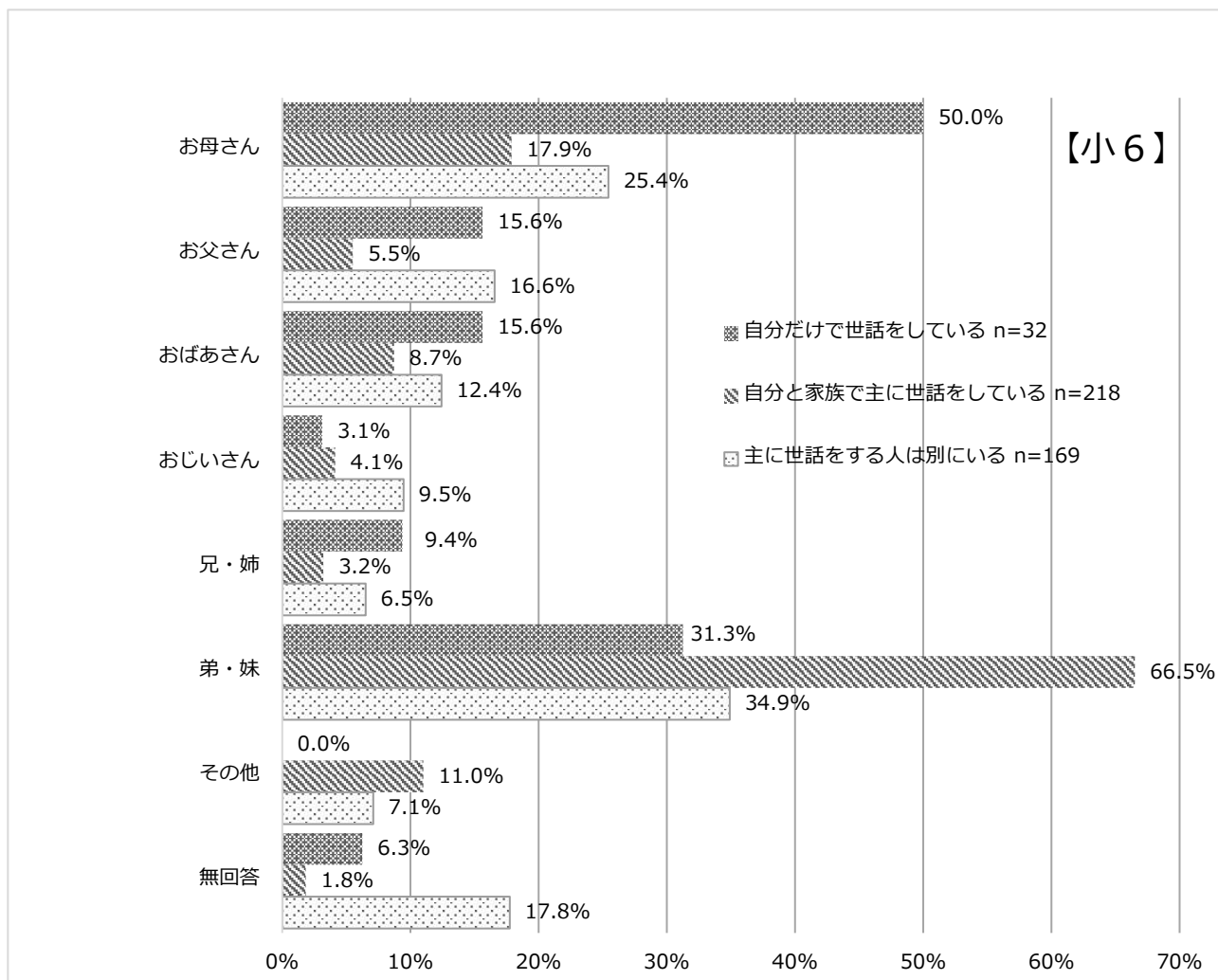


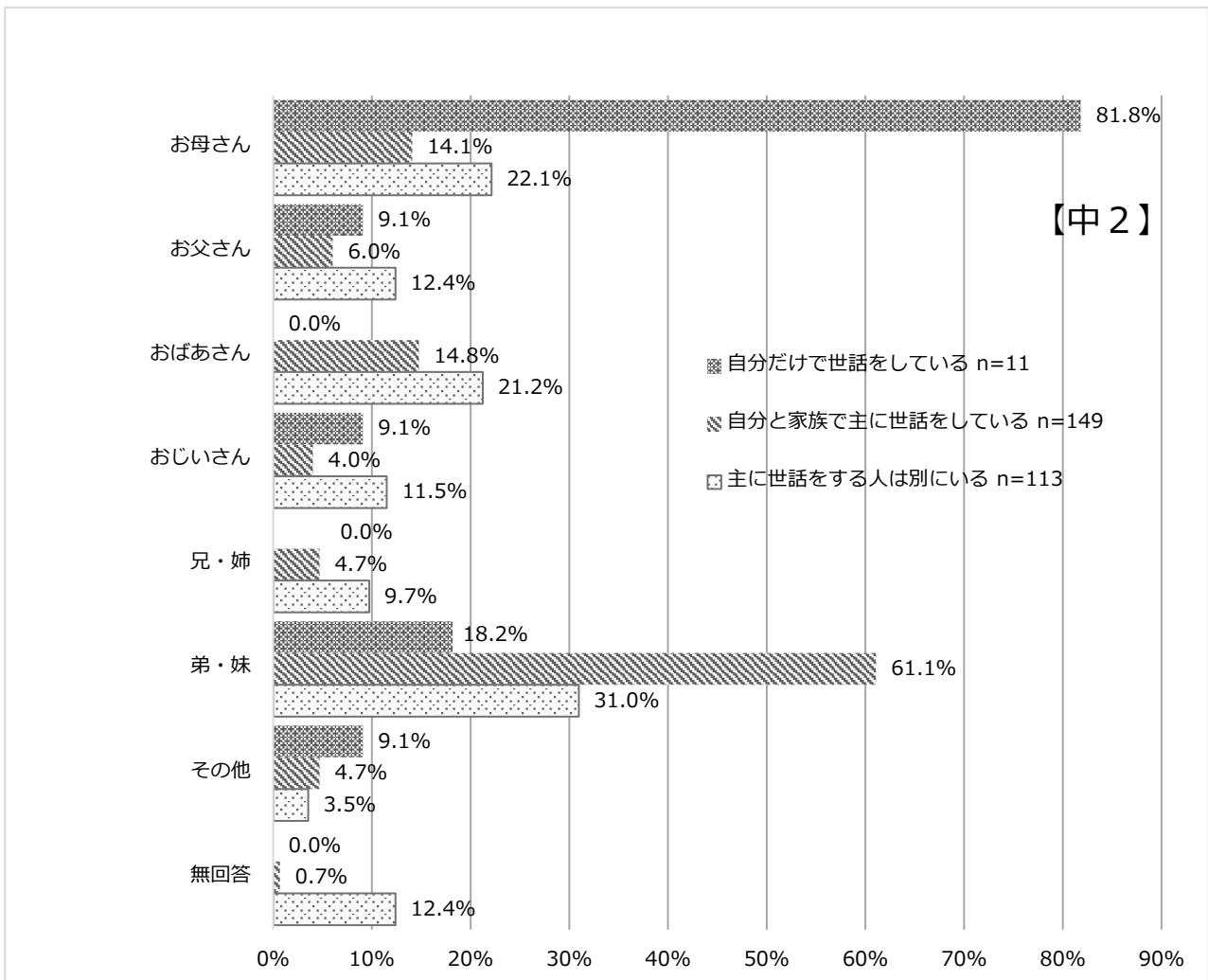
2-2-2 世話をする対象者

世話が必要な家族について、「自分だけが世話をしている」群では半数以上が「母」と回答し（中学生では約8割）、次いで「弟・妹」。「自分と家族で主に世話をしている」群では「弟・妹」が最も多く（6割以上）、「主に世話をする人は別にいる」群では「弟・妹」、「母」の順となる（図表 2-2-2）。

【問9】（複数回答）お世話を必要とする人はだれですか。

図表 2-2-2 世話を必要とする家族





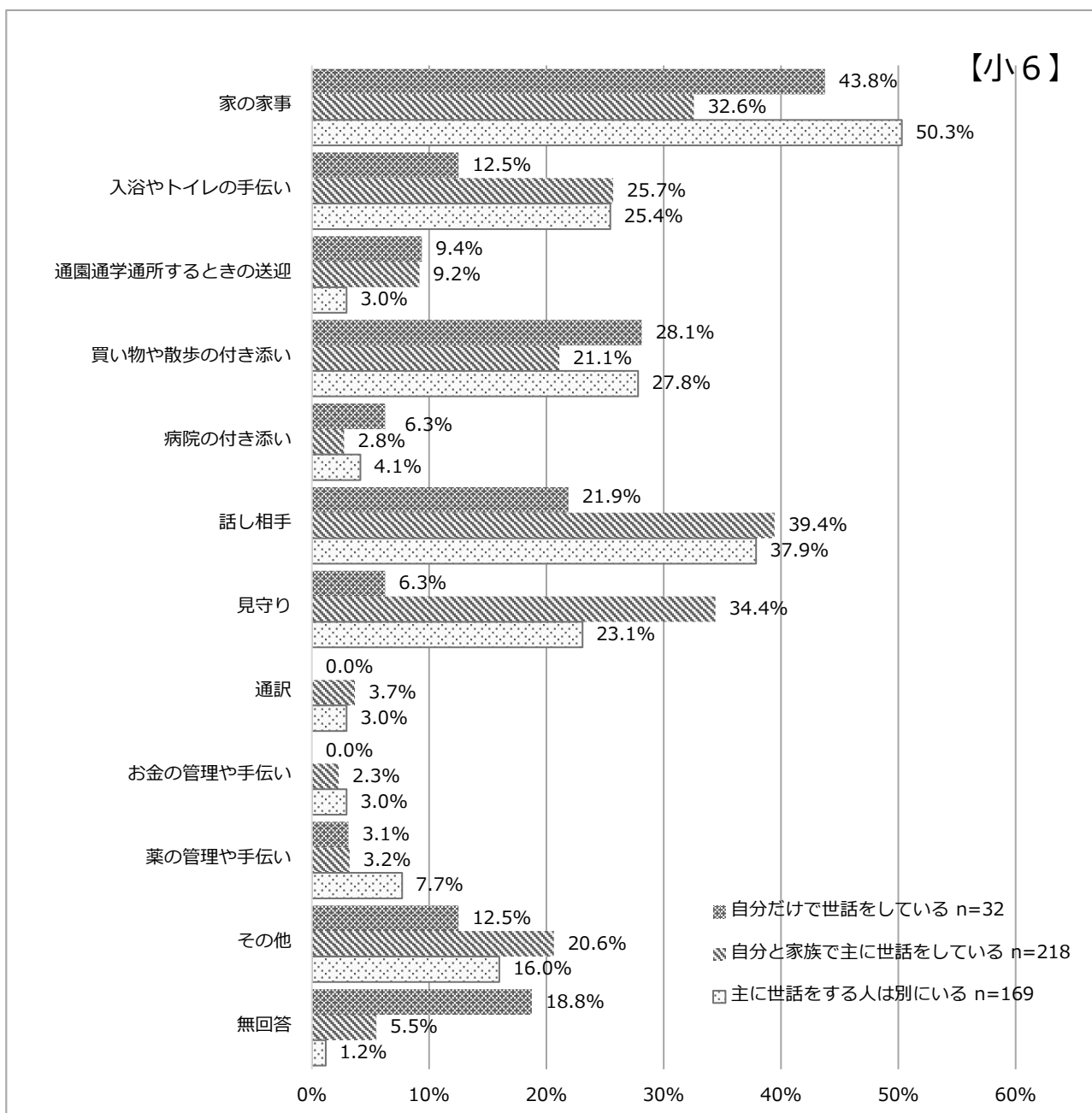
2-2-3 世話の内容

世話の内容は、全体では「家事」、「話し相手」、「見守り」が多い。「自分だけが世話をしている」群では「家事」の割合が最も多く、「自分と家族で世話をしている」群では、「話し相手」、「見守り」、「主に世話をする人は別にいる」群は、「家事」「話し相手」の順で多くなっている。

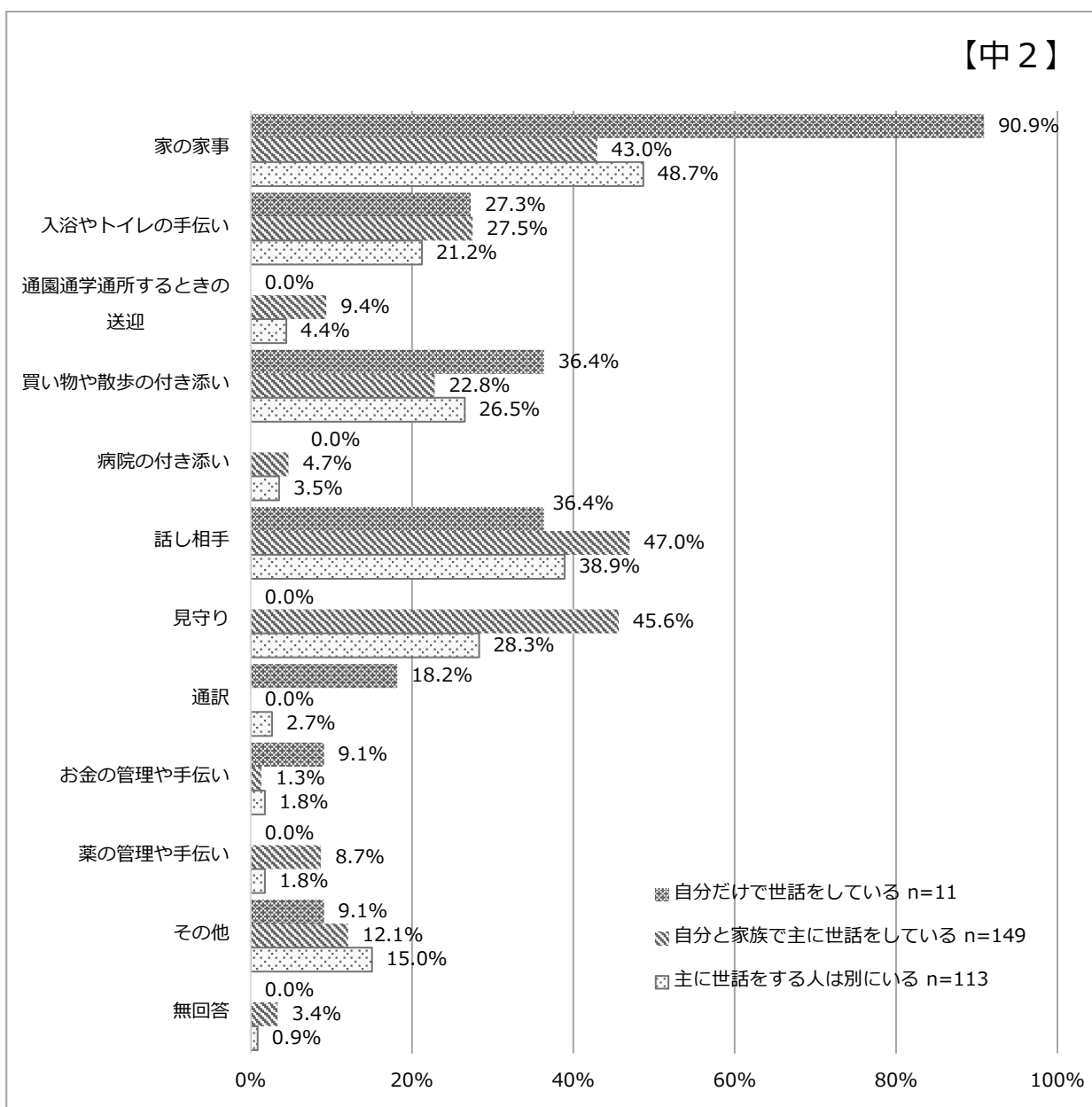
また、中学生の「自分だけが世話をしている」群では、90.9%が「家事」をあげている（図表 2-2-3）。

【問 12】（複数回答）あなたがしているお世話の内容を教えてください。

図表 2-2-3 世話の内容



【中2】

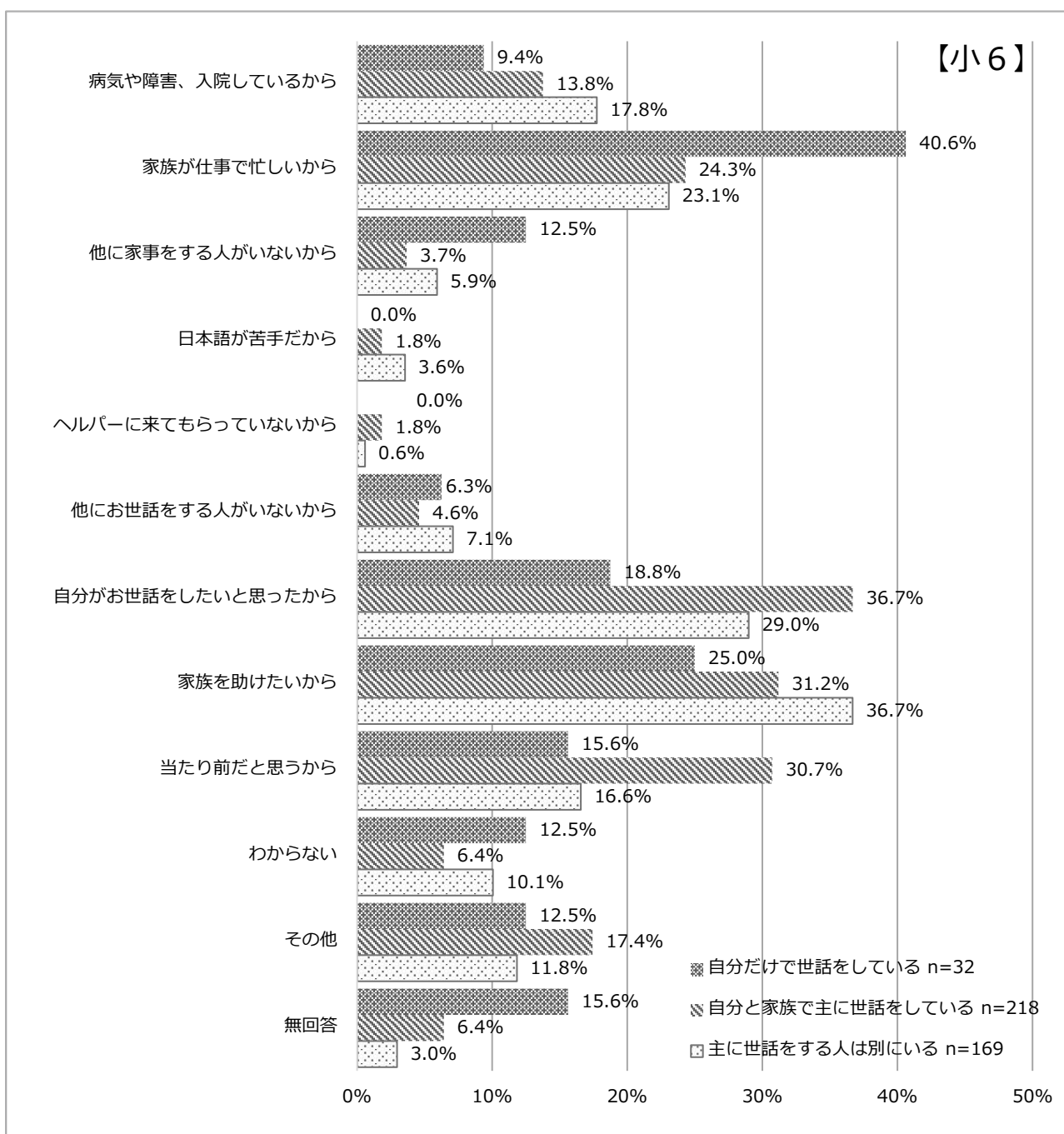


2-2-4 世話をする理由

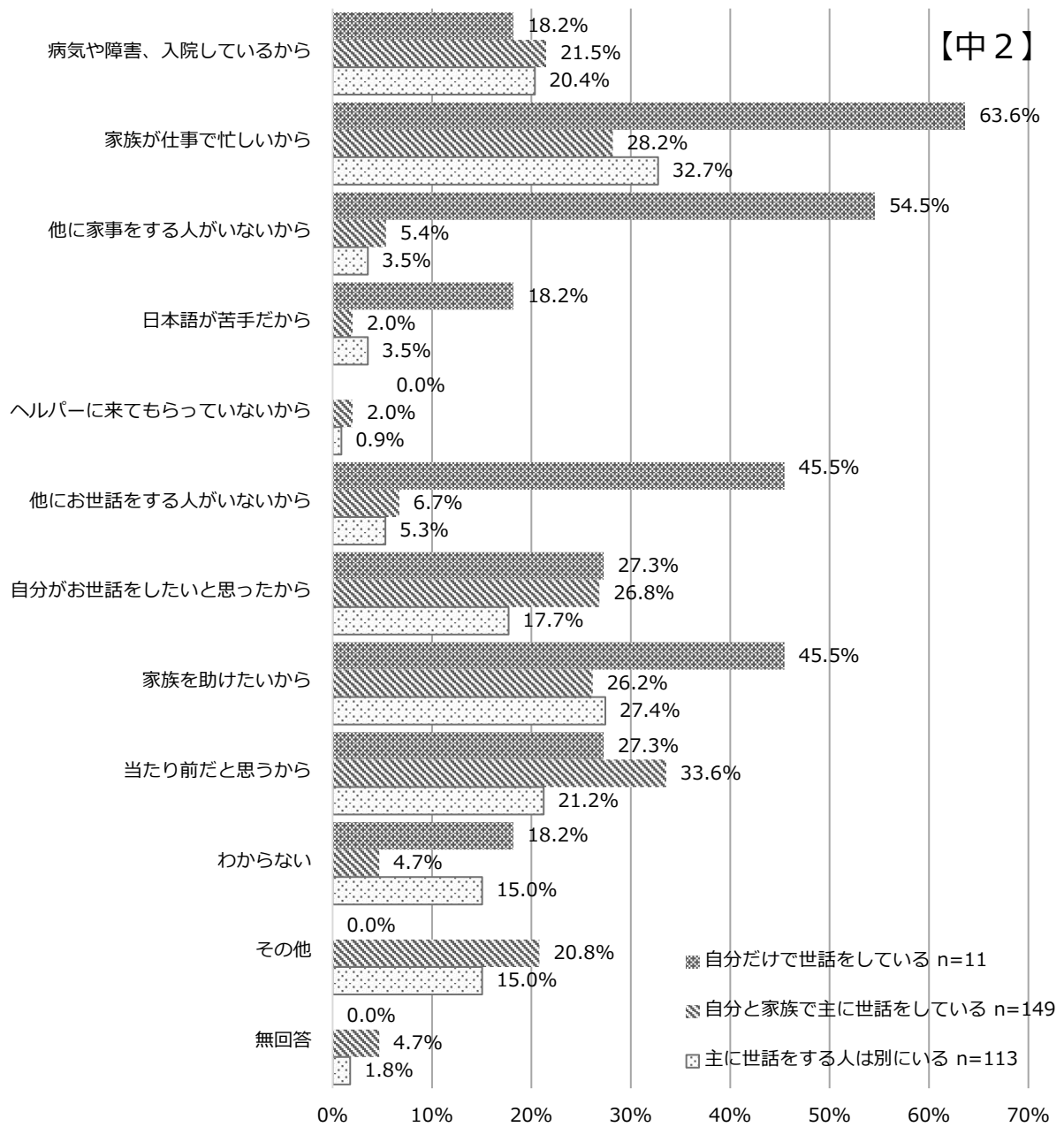
世話をする理由として、小学生では「自分だけが世話をしている」群が、「家族が仕事等で忙しいから」の割合が高いのに対し、他の群では「自分がお世話をしたいと思ったから」、「家族を助けたいから」の割合が高くなっている。中学生では、「自分だけが世話をしている」群で、「家族が仕事等で忙しいから」のほか、「他に家事をする人がいないから」、「他にお世話をする人がいないから」など具体的な家庭状況に基づく回答が多くなっている（図表 2-2-4）。

【問 13】（複数回答）あなたがお世話をしている理由を教えてください。

図表 2-2-4 世話をする理由



【中2】



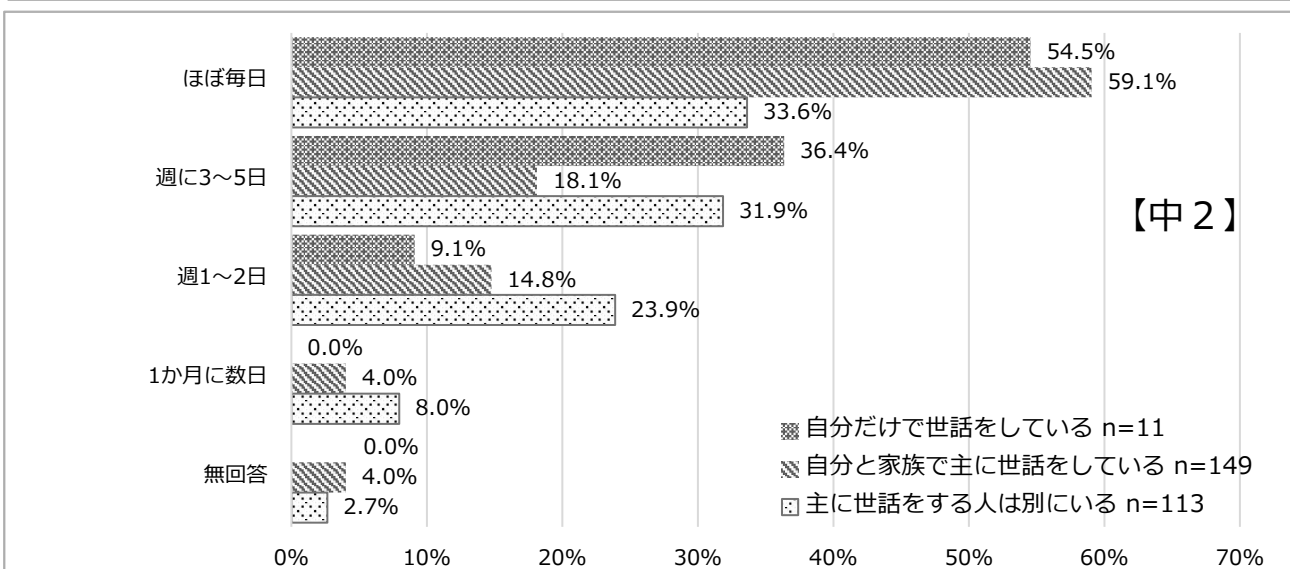
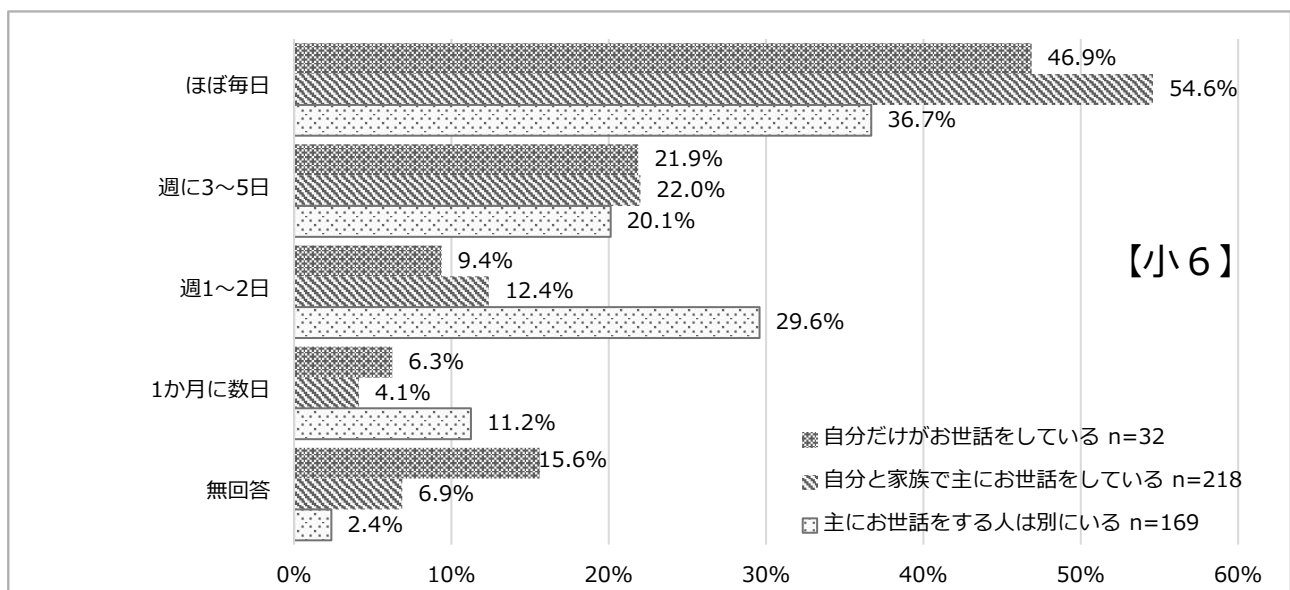
2-2-5 世話をする日数・時間

世話をする日数については、中学生の「自分だけが世話をしている」群において、「ほぼ毎日」と「週に3～5日」を合算すると、90.9%と高い割合を占める。一方、「主に世話をする人は別にいる」群は、他の群に比し、「週に1～2日」、「1か月に数日」が多くなっている（図表 2-2-5-1）。

また、時間数では、中学生の「自分だけが世話をしている」群で、「2時間～3時間」が18.2%、選択時間枠にない3時間以上の「その他」も18.2%となるなど、長時間傾向のケースが多いことがわかる。一方、「主に世話をする人は別にいる」群は、他の区分に比し、「30分未満」の回答が多い（図表 2-2-5-2）。

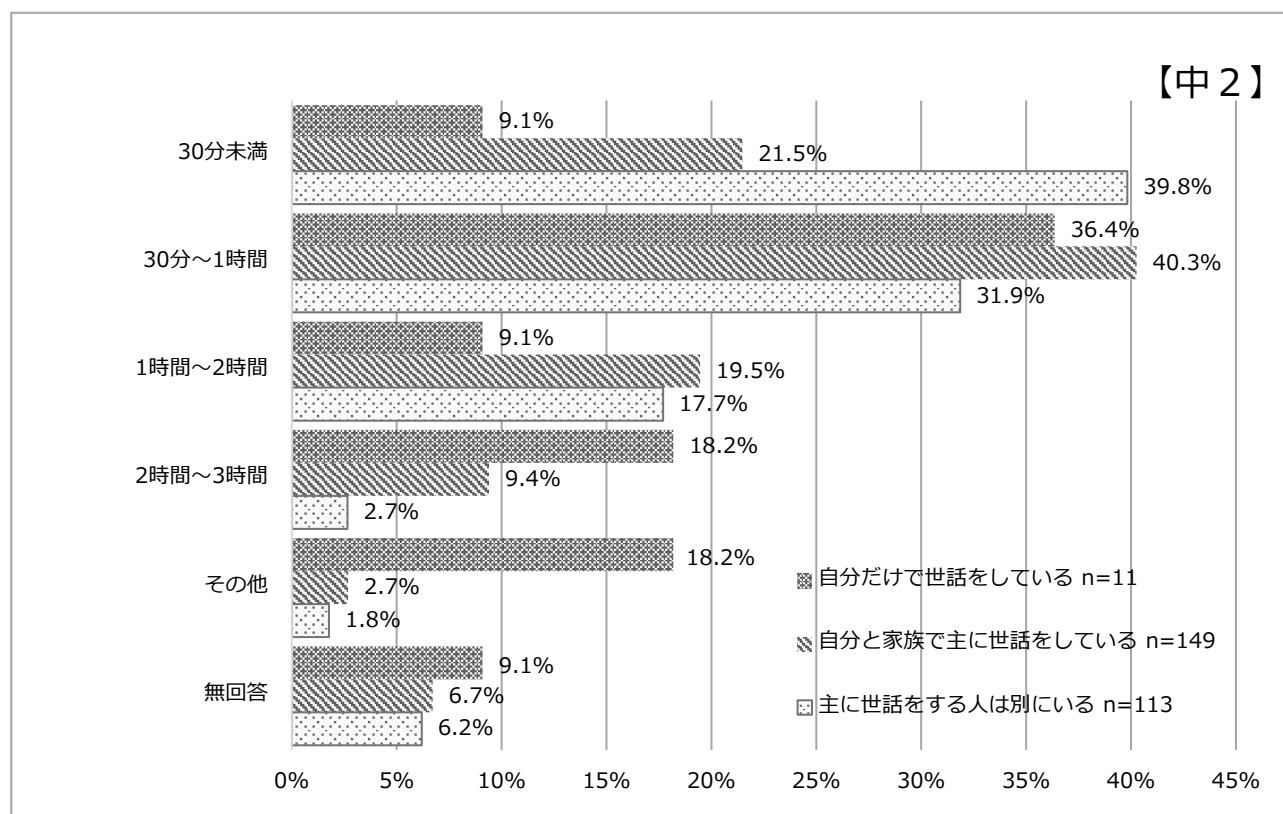
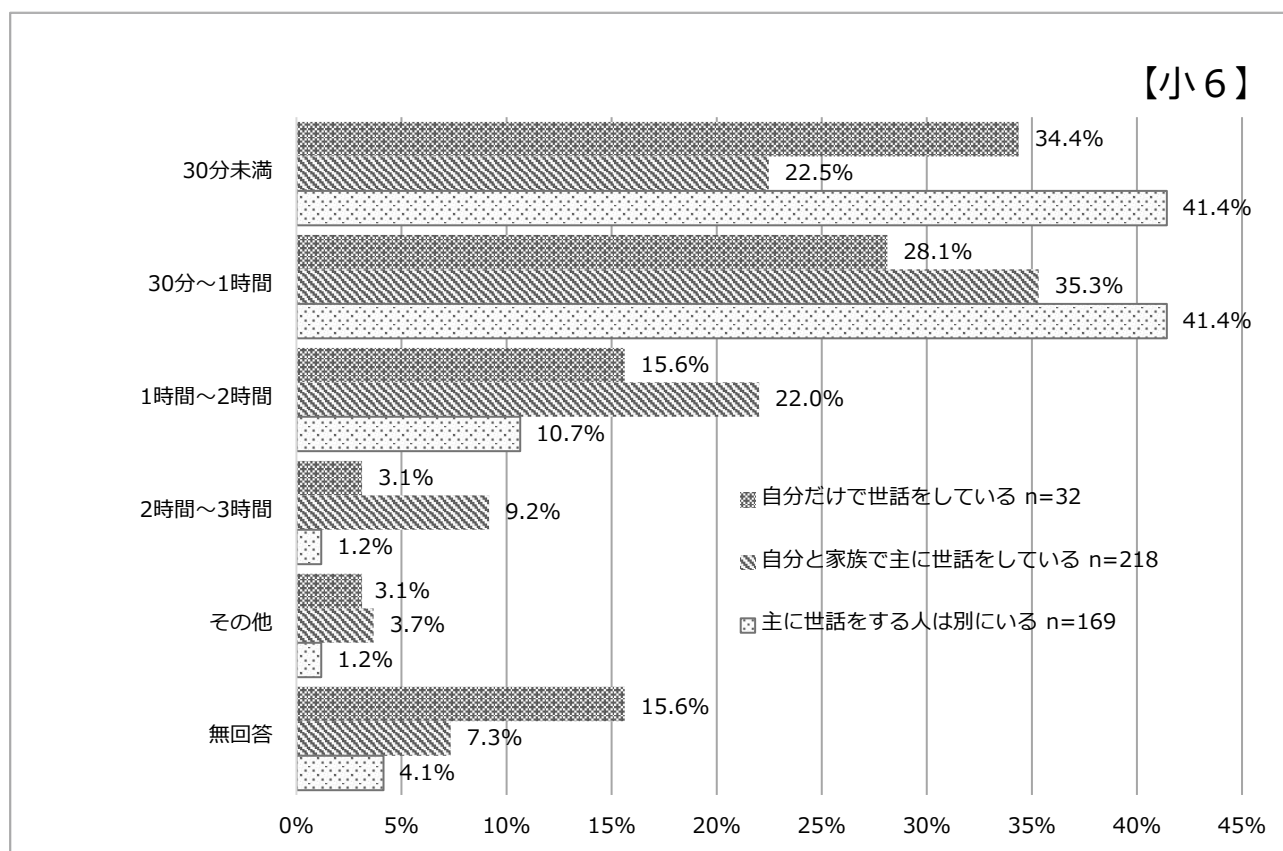
【問 14】（単一回答）あなたが家族のお世話をする日数はどのくらいですか。

図表 2-2-5-1 世話をする日数



【問 15】（単一回答）あなたがお世話をする時間は、平日何時間くらいですか。

図表 2-2-5-2 世話をする時間



2-3 世話をすることによる影響と思い

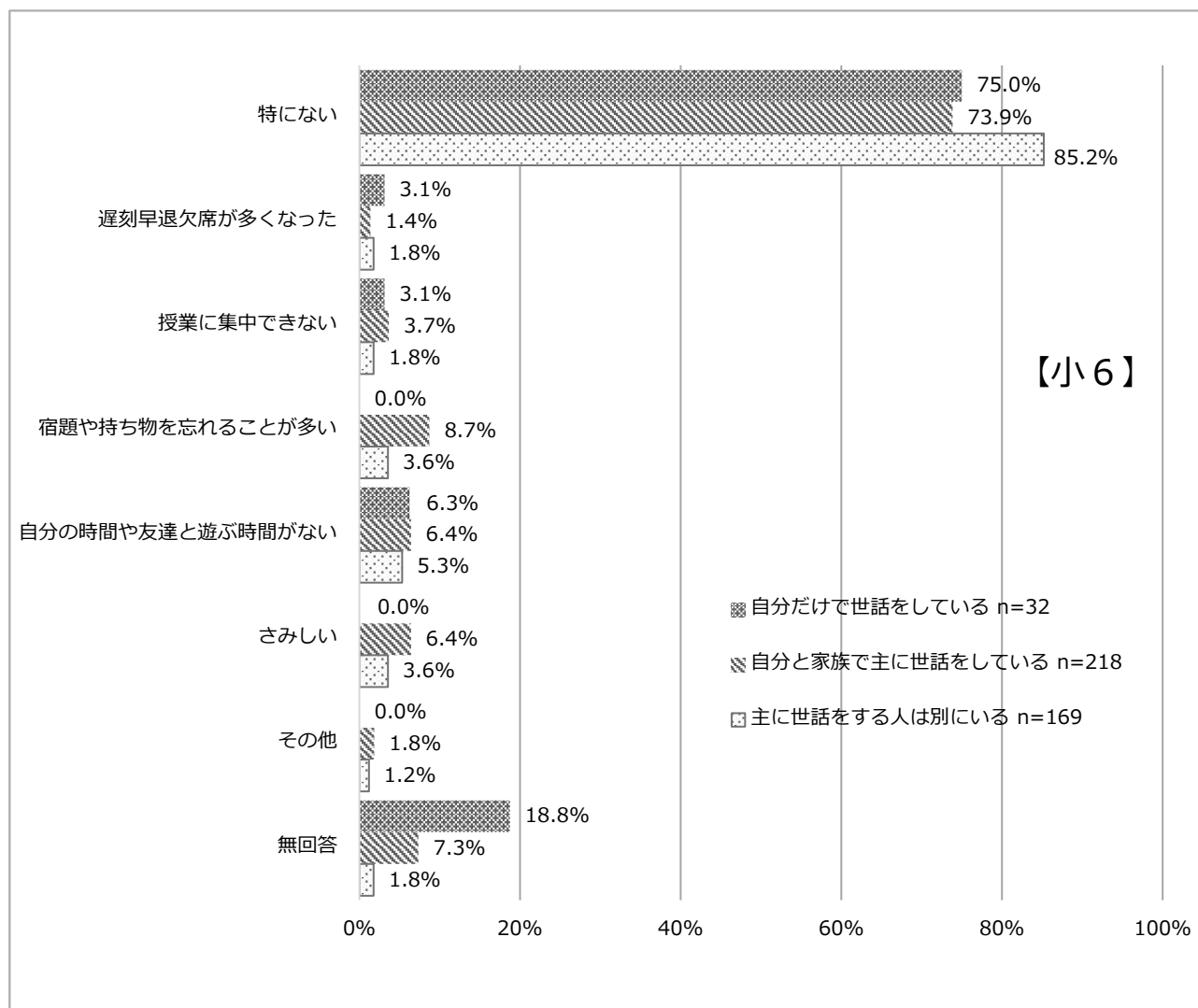
2-3-1 世話をすることによる影響

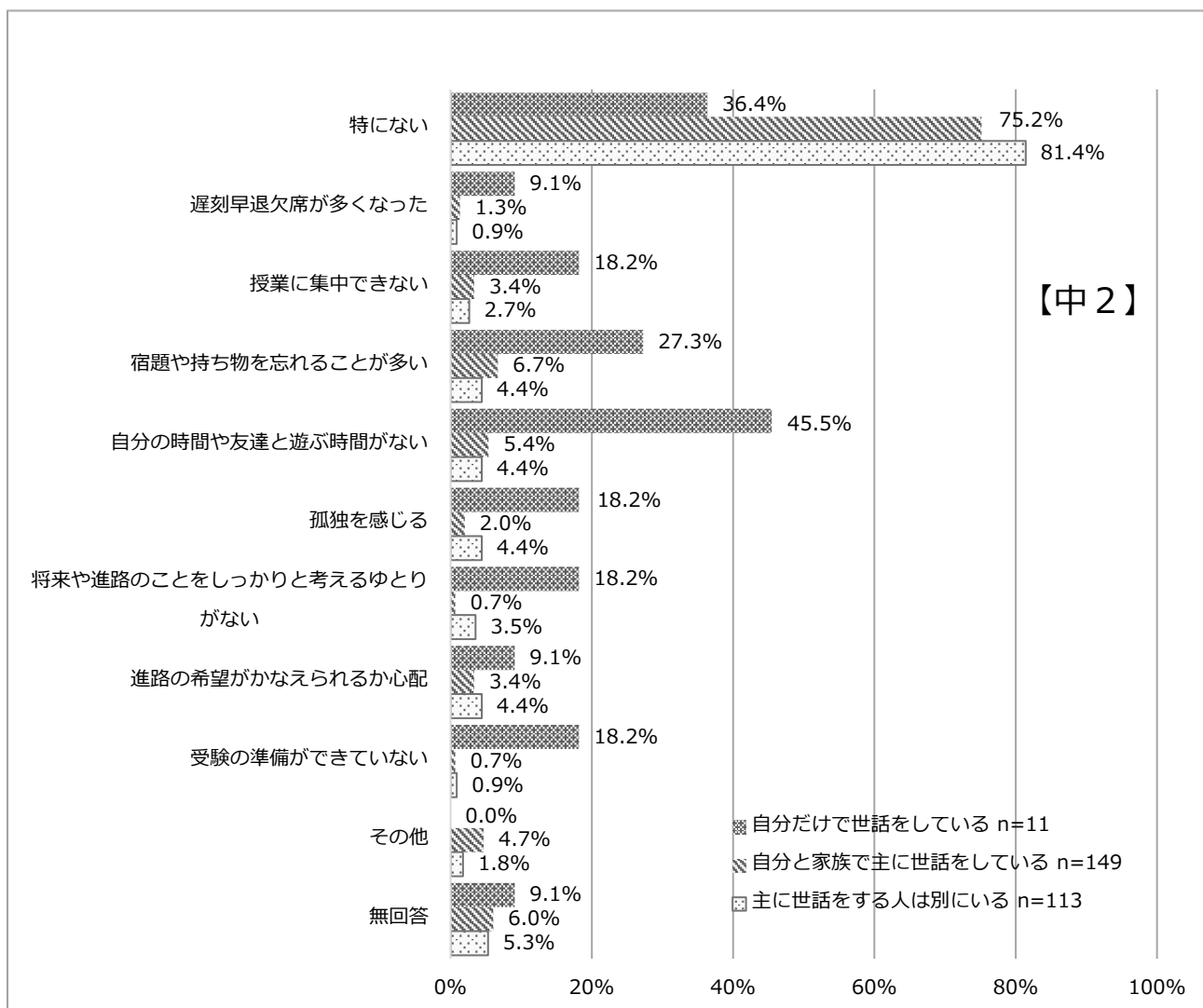
世話をすることによる影響について、他の群では7割以上が「特にない」と回答しているが、中学生の「自分だけが世話をしている」群は「特にない」が36.4%にとどまり、具体的な影響項目を選択している。特に「自分の時間や友だちと遊ぶ時間がない」は45.5%と他の群に比して選択が顕著であるほか、「宿題や持ち物を忘れることが多い」、「授業に集中できない」、「孤独を感じる」といった項目も多くなっている。

中学生のみにある進路関係の設問の、「将来や進路のことをしっかりと考えるゆとりがない」、「進路の希望がかなえられるか心配」、「受験の準備ができない」などの項目においても「自分だけが世話をしている」群の選択は多くなっている（図表 2-3-1）。

【問 16】（複数回答）お世話をしていることで、つぎのようなことがありますか。

図表 2-3-1 世話をすることによる影響



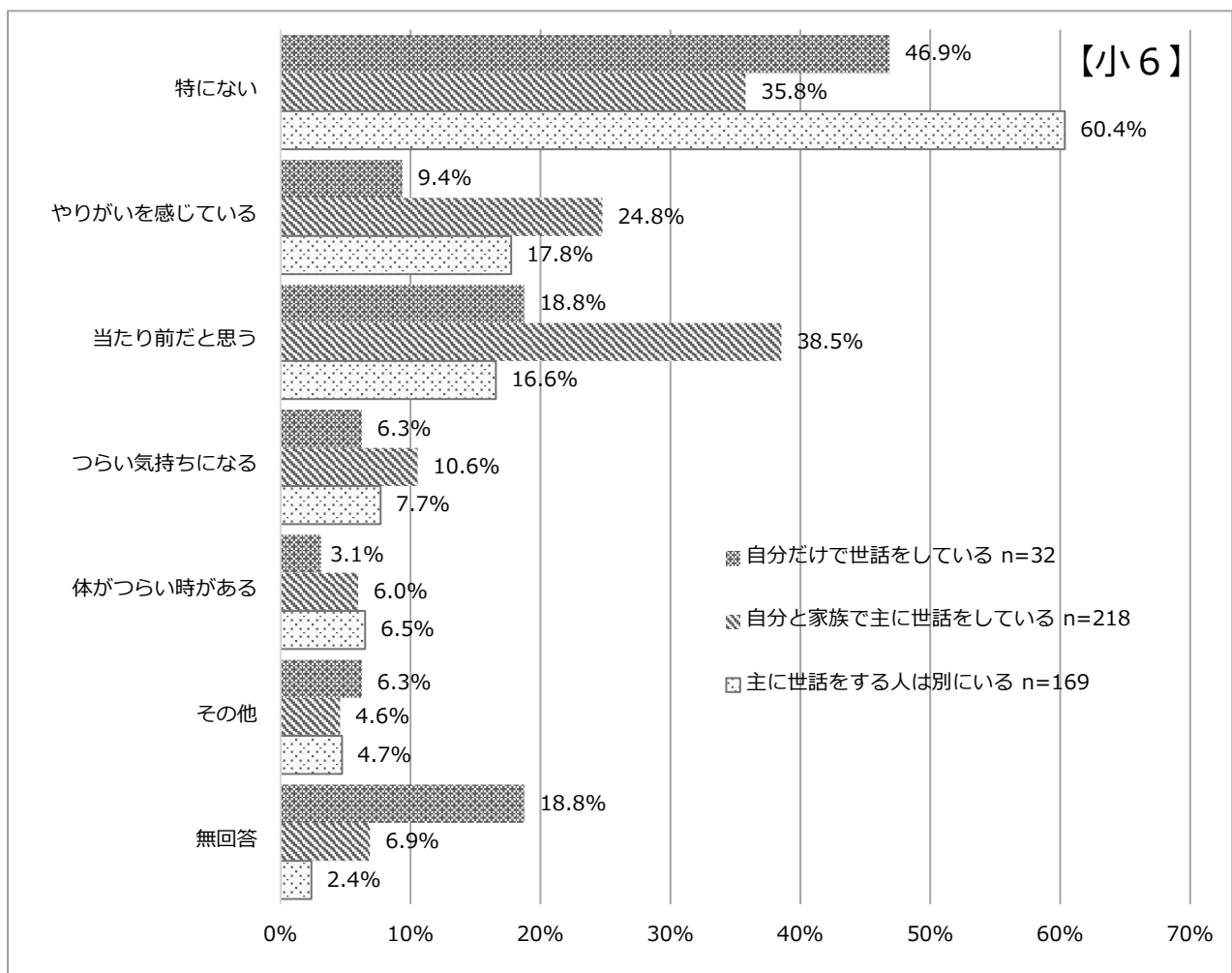


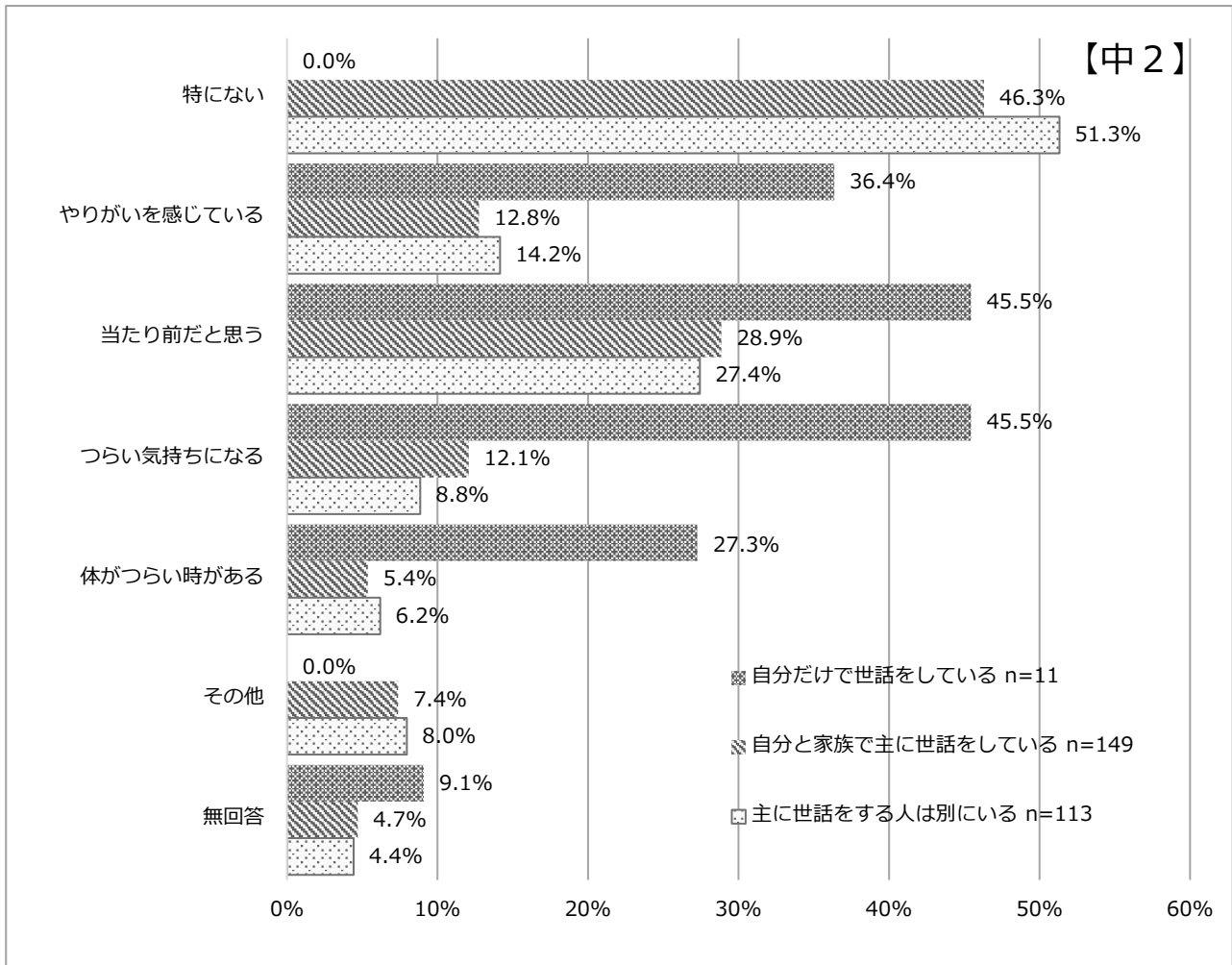
2-3-2 世話をすることについて思っていること

本人が思っていることとしては、中学生の「自分だけが世話をしている」群では、「家族を助けることにやりがいを感じている」、「家族だから世話をするのは当たり前だと思う」の選択が多い一方、「つらい気持ちになることがある」、「体がつらいときがある」と心身への影響があることも自覚している状態が読み取れる（図表 2-3-2）。他の群においては「特にない」とする回答が多いため、中学生の「自分だけが世話をしている」群は、「特にない」は0%であり、当該群は全員が何らかの思いがあることがわかる。

【問 17】（複数回答）お世話をすることについて思っていることがあれば教えてください。

図表 2-3-2 世話をすることについて思っていること



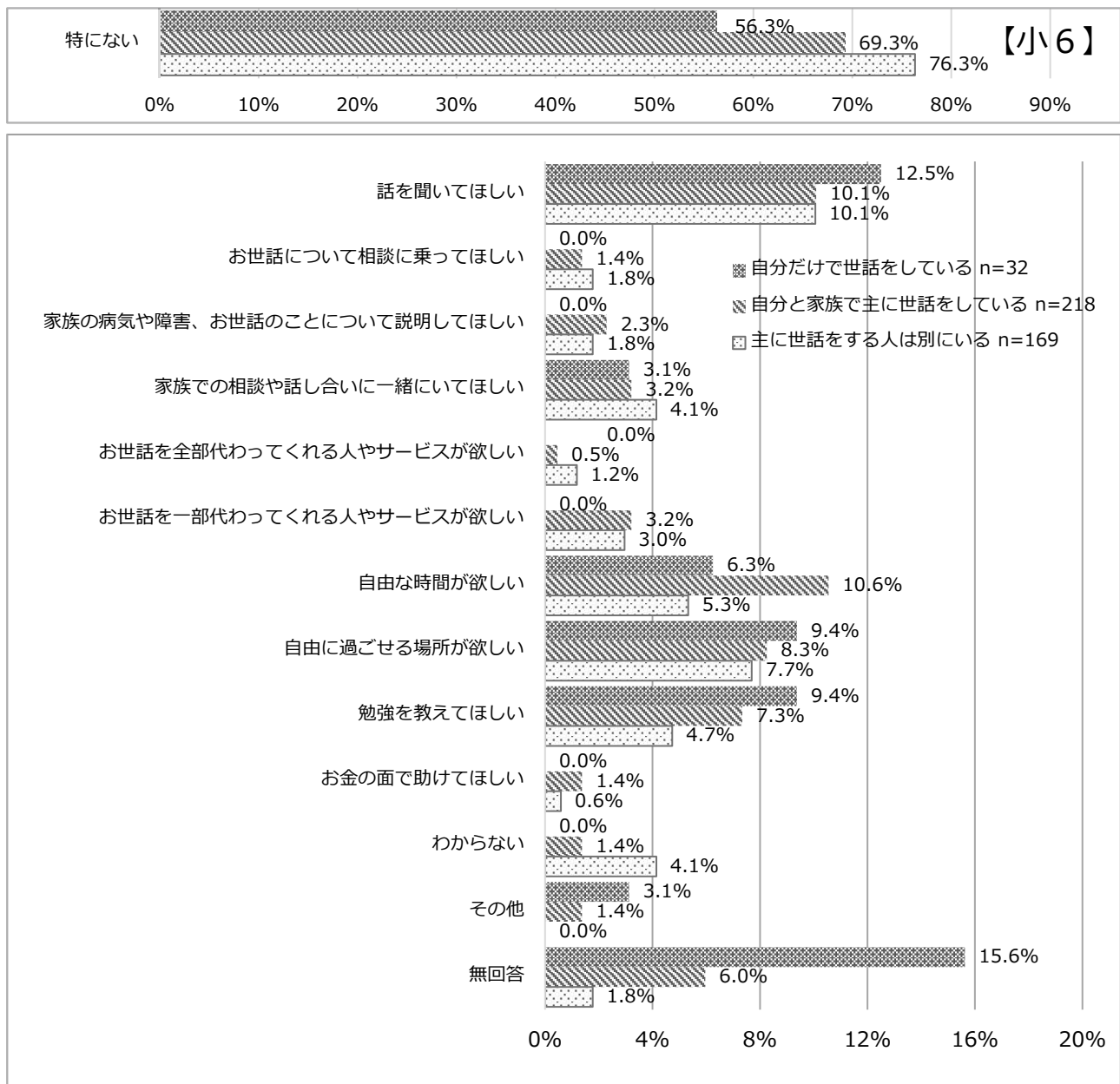


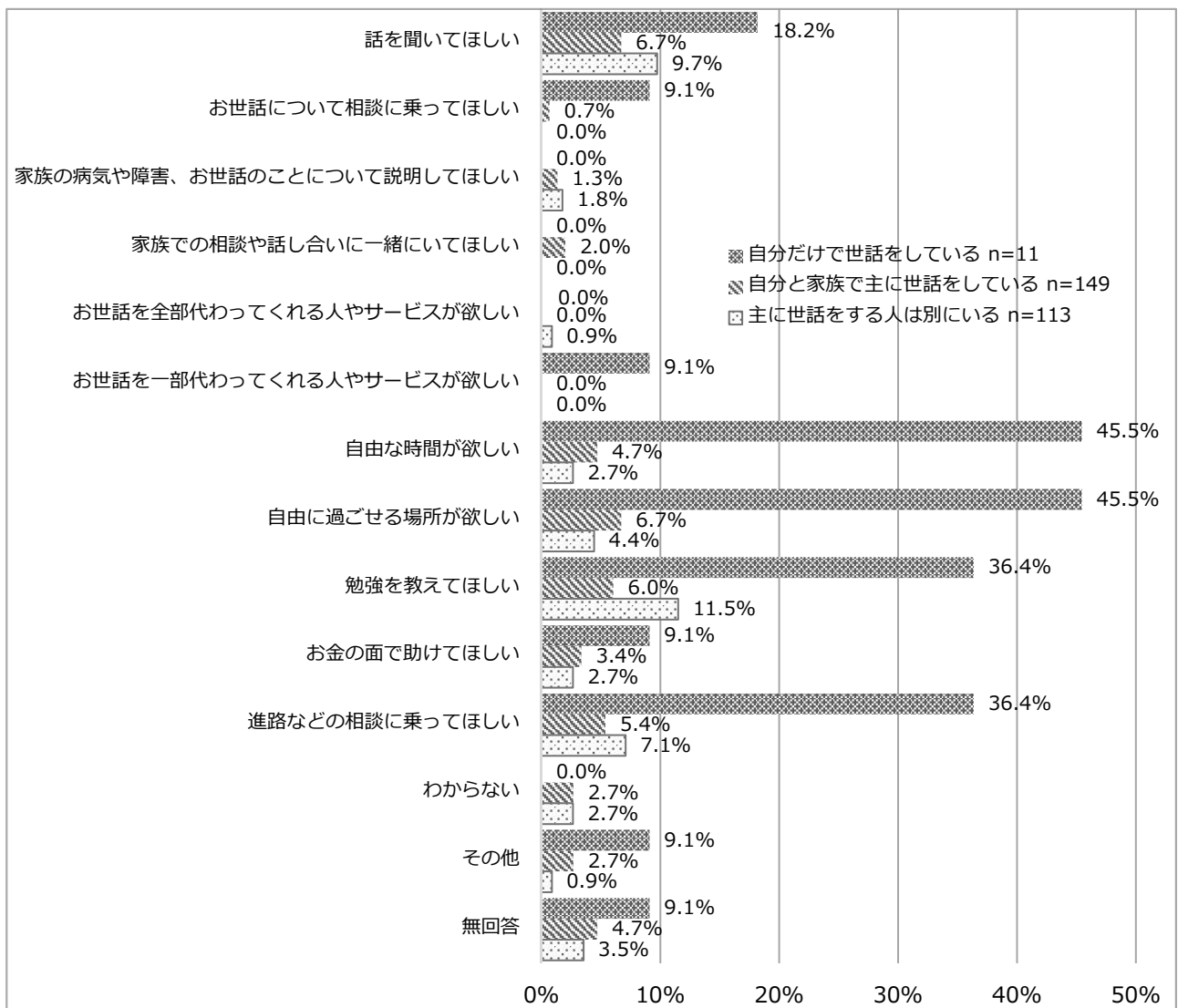
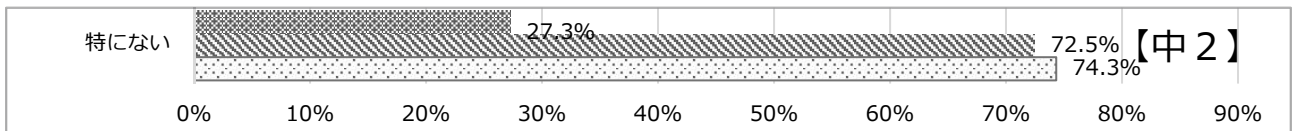
2-3-3 周囲に助けてほしいこと

学校や周りの大人に助けて欲しいこととして、小学生では全体的に「話を聞いてほしい」、「自由な時間が欲しい」、「自由に過ごせる場所が欲しい」、「勉強を教えてほしい」等が多くなっている（図表 2-3-3）。中学生では「自分だけが世話をしている」群に特徴的な傾向が見受けられる。特徴として、他群で 7 割以上を占める「特にない」の回答がこの群では 27.3%にとどまり、具体項目を選択している。「自由な時間が欲しい」、「自由に過ごせる場所が欲しい」（いずれも 45.5%）が最も多く、次いで「勉強を教えてほしい」、「進路などの相談に乗ってほしい」（いずれも 36.4%）であった（図表 2-3-3:具体項目を明確にするため「特にない」を分離して表示）。

【問 18】（複数回答）学校や周りの大人に助けてほしいことはありますか。

図表 2-3-3 学校や周りの大人に助けてほしいこと





2-4 相談の状況

2-4-1 相談の状況

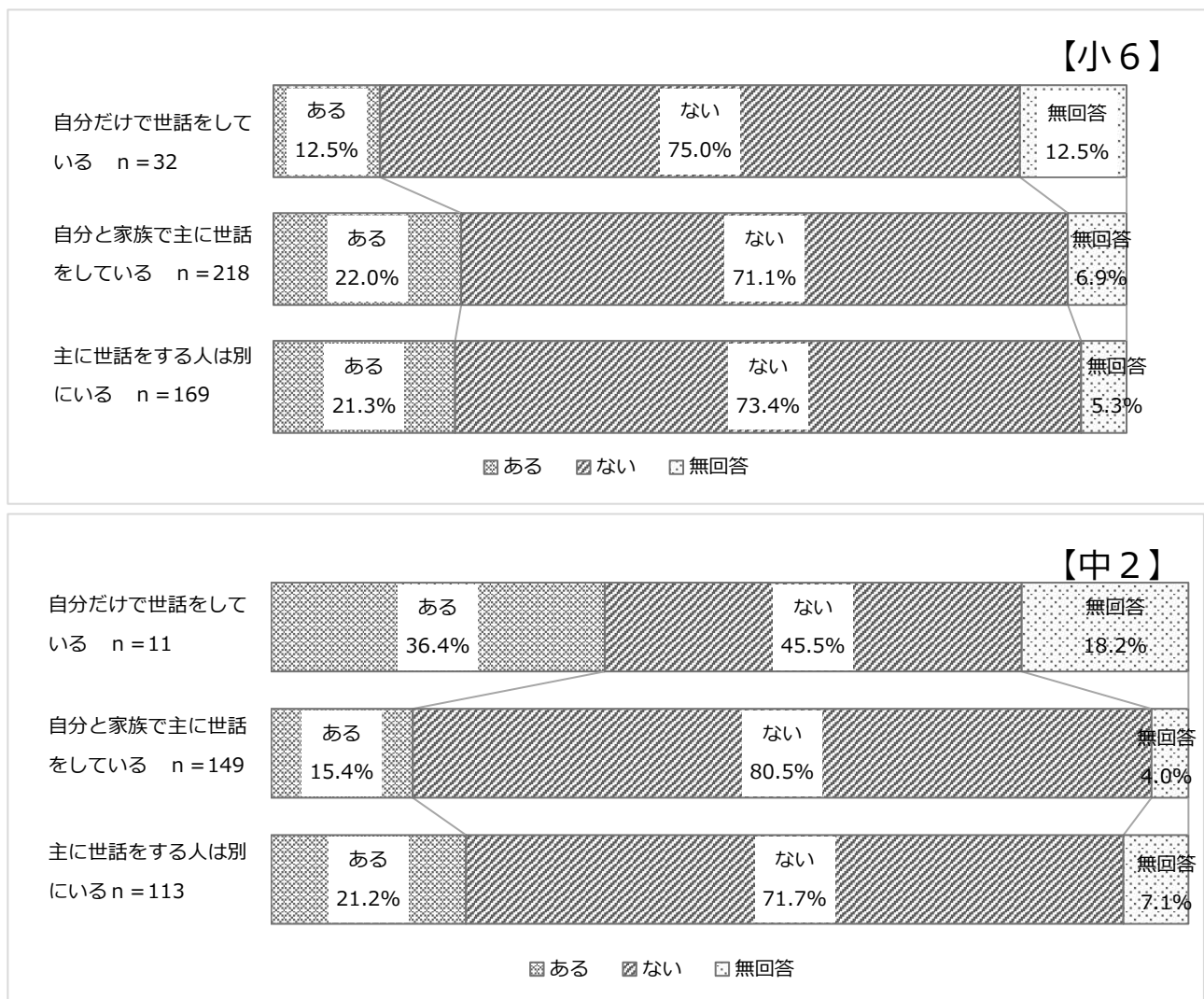
世話の相談経験については、世話の関わり方の違いによる傾向は見いだせないが、「自分だけが世話をしている」群で、小学生の「相談経験あり」が12.5%にとどまるのに対し、中学生では36.4%となっている（図表2-4-1-1）。

また、相談する相手は、小学生、中学生ともに「母」、「友だち」の割合が高いが、中学生ではより「友だち」が多くなるほか、「SNSの知り合い」、「学校の相談室の先生」、「児童館職員」など家族以外のさまざまな相談相手も増えている（図表2-4-1-2）。

【問19】（単一回答）お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。

【問20】（複数回答）相談した相手の人はだれですか。

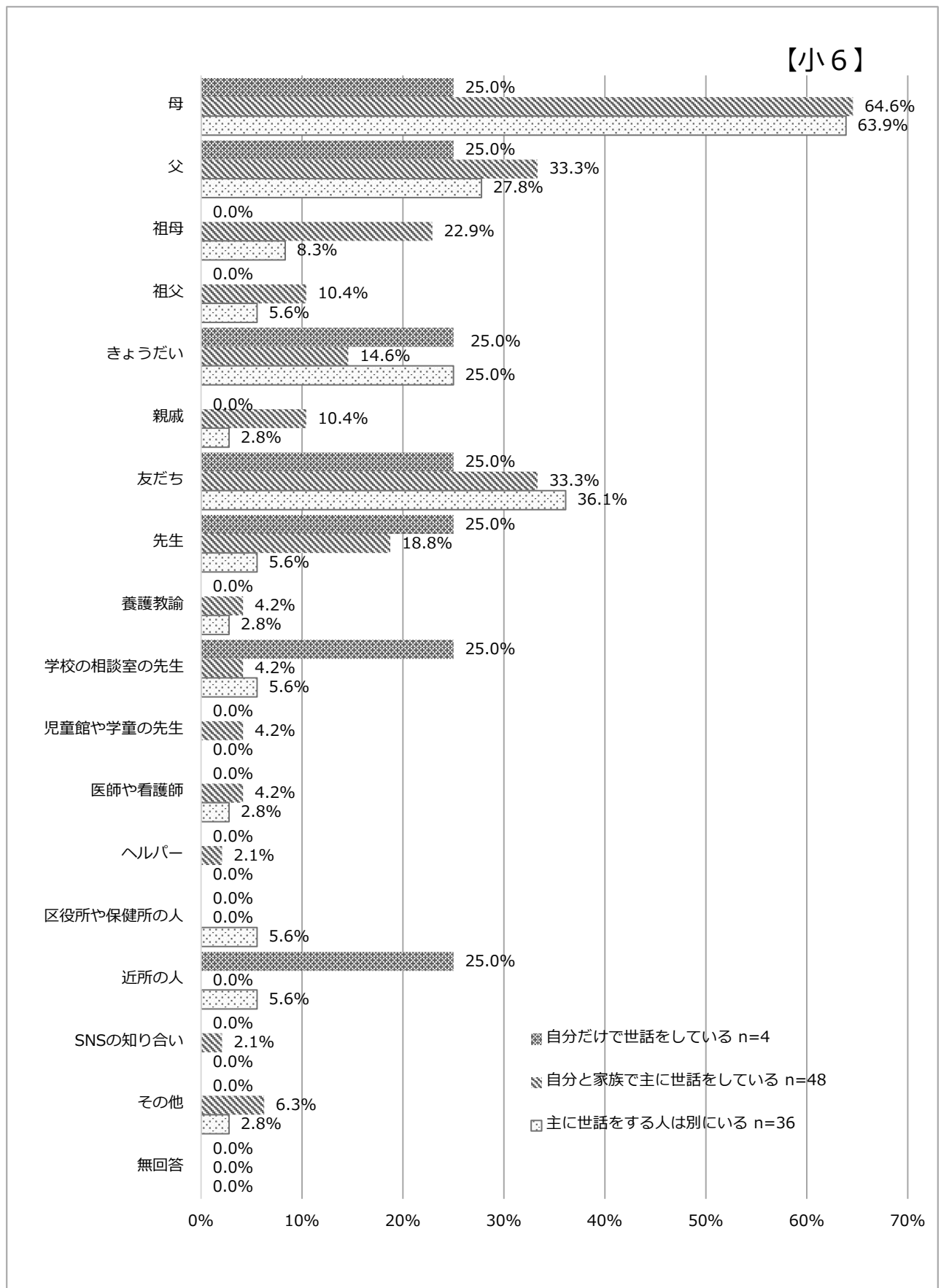
図表 2-4-1-1 世話についての相談経験の有無



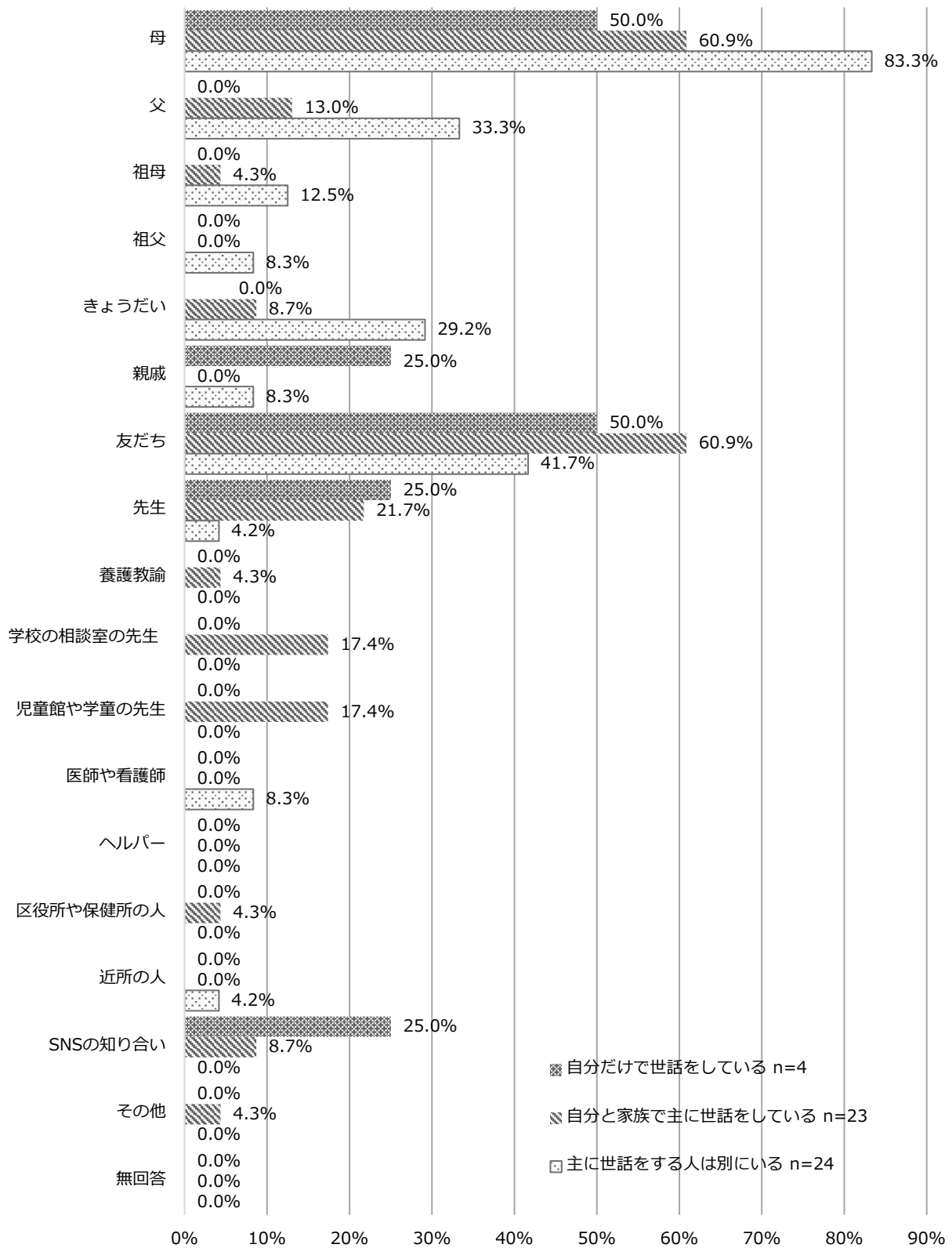


©2011 練馬区ねり丸

図表 2-4-1-2 世話についての相談相手



【中2】



2-4-2 相談していない理由

相談していない理由としては、小学生では「誰かに相談するほどの悩みではない」、「相談しても変わらないと思うから」、「誰に相談したらいいかわからない」が多い。中学生では世話の関わり方で傾向が明確になり、「自分と家族で世話をしている」群と「主に世話をする人は別にいる」群では「誰かに相談するほどの悩みではない」と回答する中学生が多い一方で、「自分だけが世話をしている」群では「相談しても変わらないと思うから」との回答が多くなる（図表 2-4-2-1）。

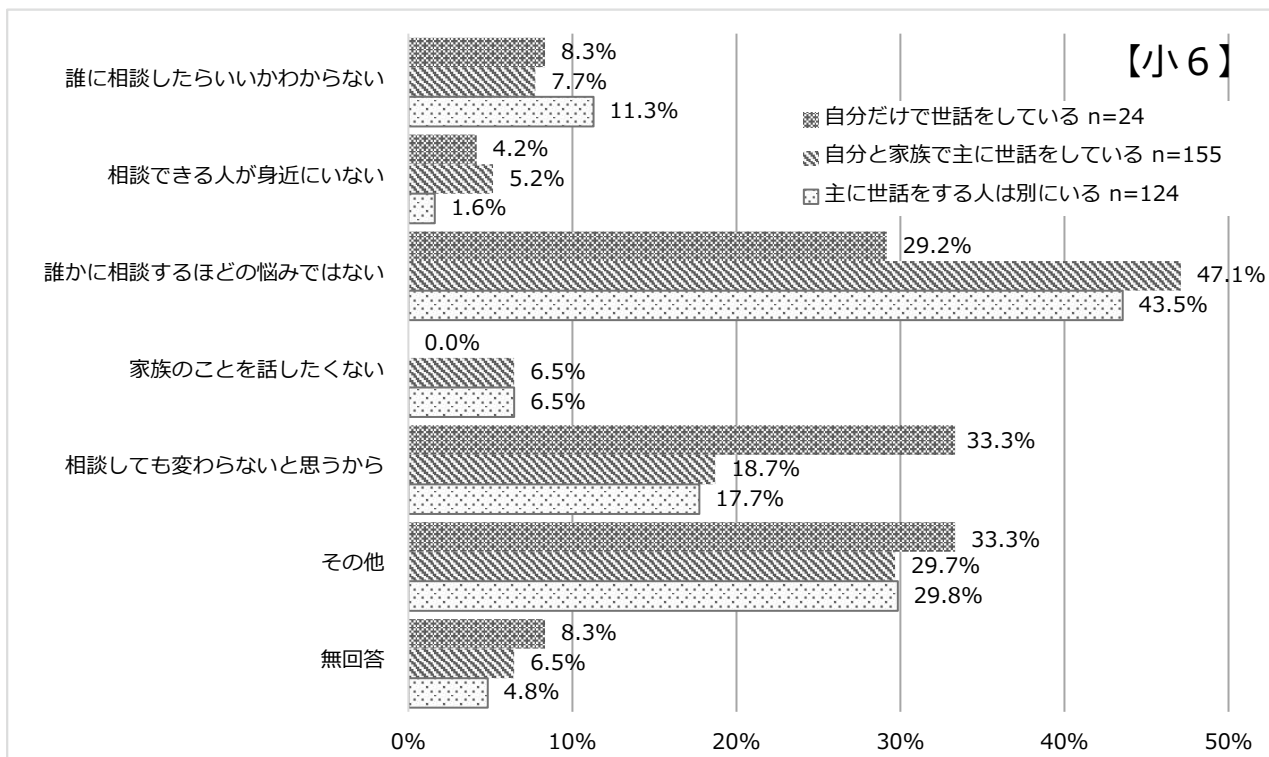
また、問 22「悩みを聞いてくれる人がいるか」に対して、小学生は全ての群で「いる」と答えた児童の方が多く、中学生でも「自分と家族で世話をしている」群と「主に世話をする人は別にいる」群は同様の結果となった（図表 2-4-2-2）。

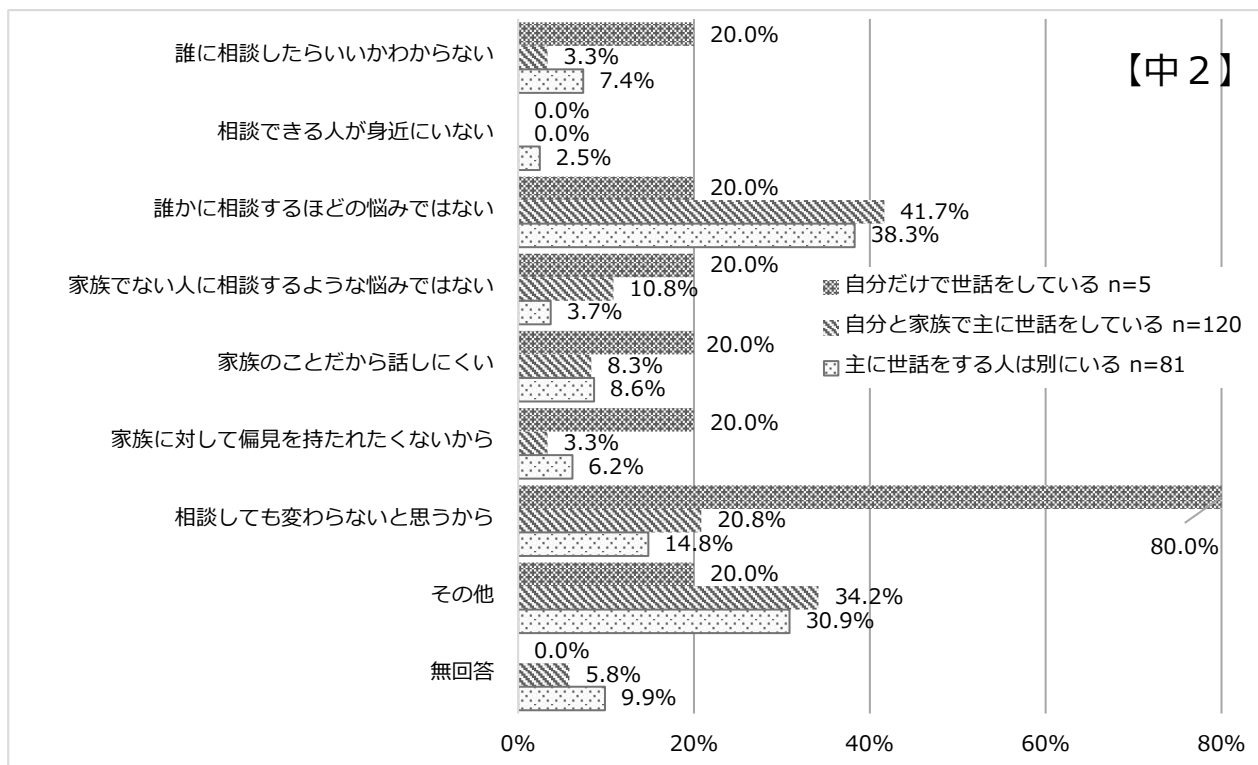
（相談経験のない回答者対象）

【問 21】（複数回答）相談していない理由を教えてください。

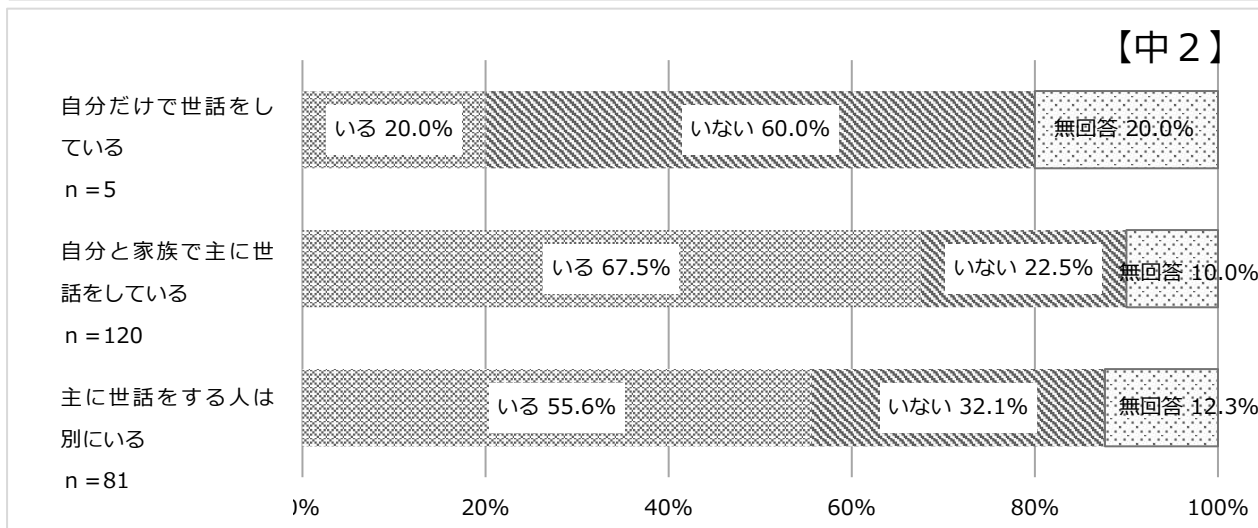
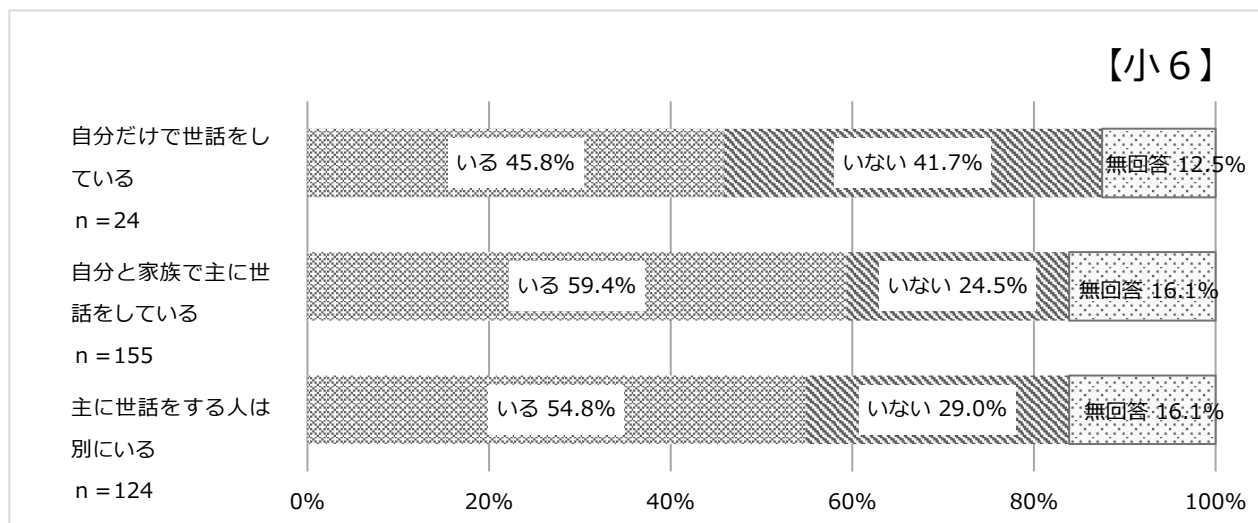
【問 22】（単一回答）お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを聞いてくれる人はいますか。

図表 2-4-2-1 相談していない理由





図表 2-4-2-2 悩みを聞いてくれる人の存在



2-5 家族の世話をしている児童・生徒の平日の生活状況

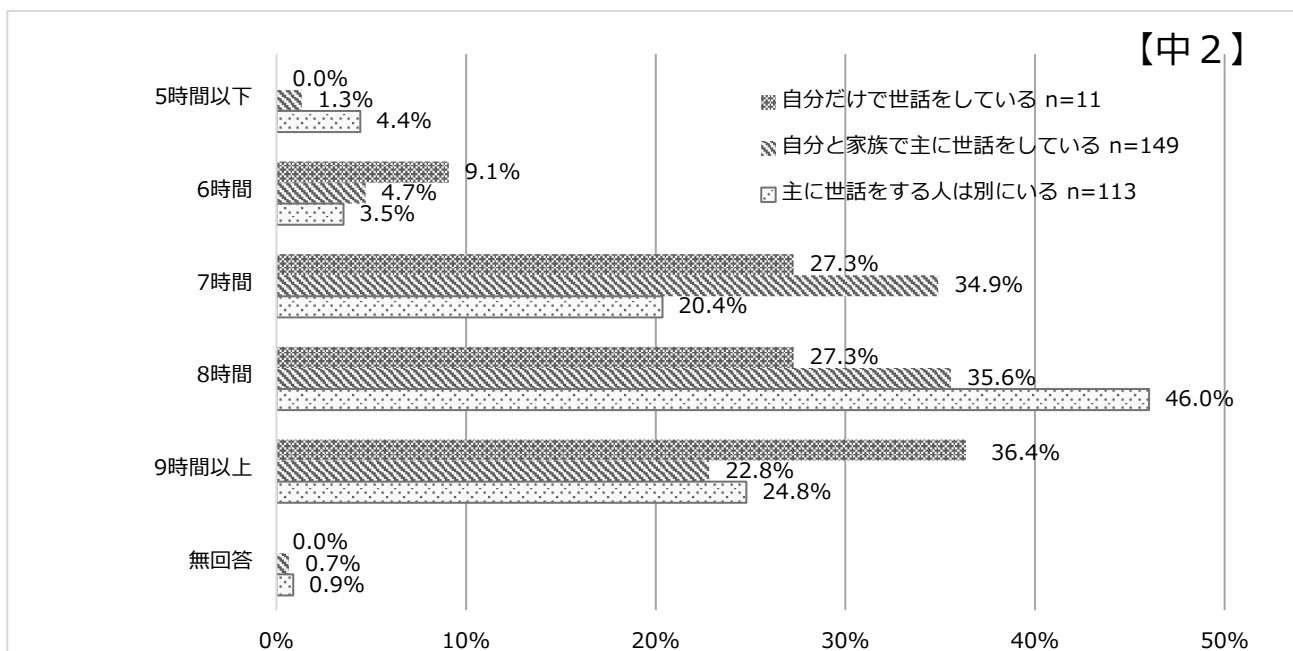
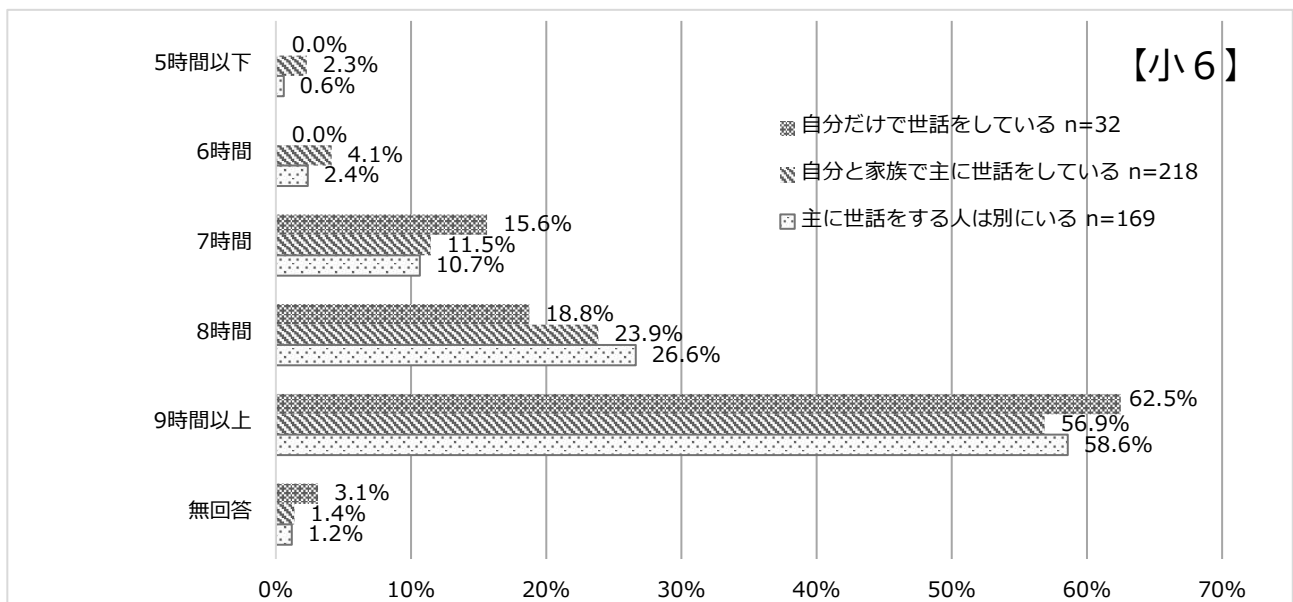
2-5-1 睡眠と朝食

睡眠時間については、各群間の特徴的な差はほとんど見られない。小学生、中学生ともに「自分だけが世話をしている群」は、9時間以上の回答が他の群より多く、5時間以下の回答が最も少なくなっている（図表2-5-1-1）。

朝食の喫食状況については、中学生の「自分だけが世話をしている群」が他の群に比べ、「毎日食べている」割合が低く、「あまり食べていない」割合が高い（図表2-5-1-2）。

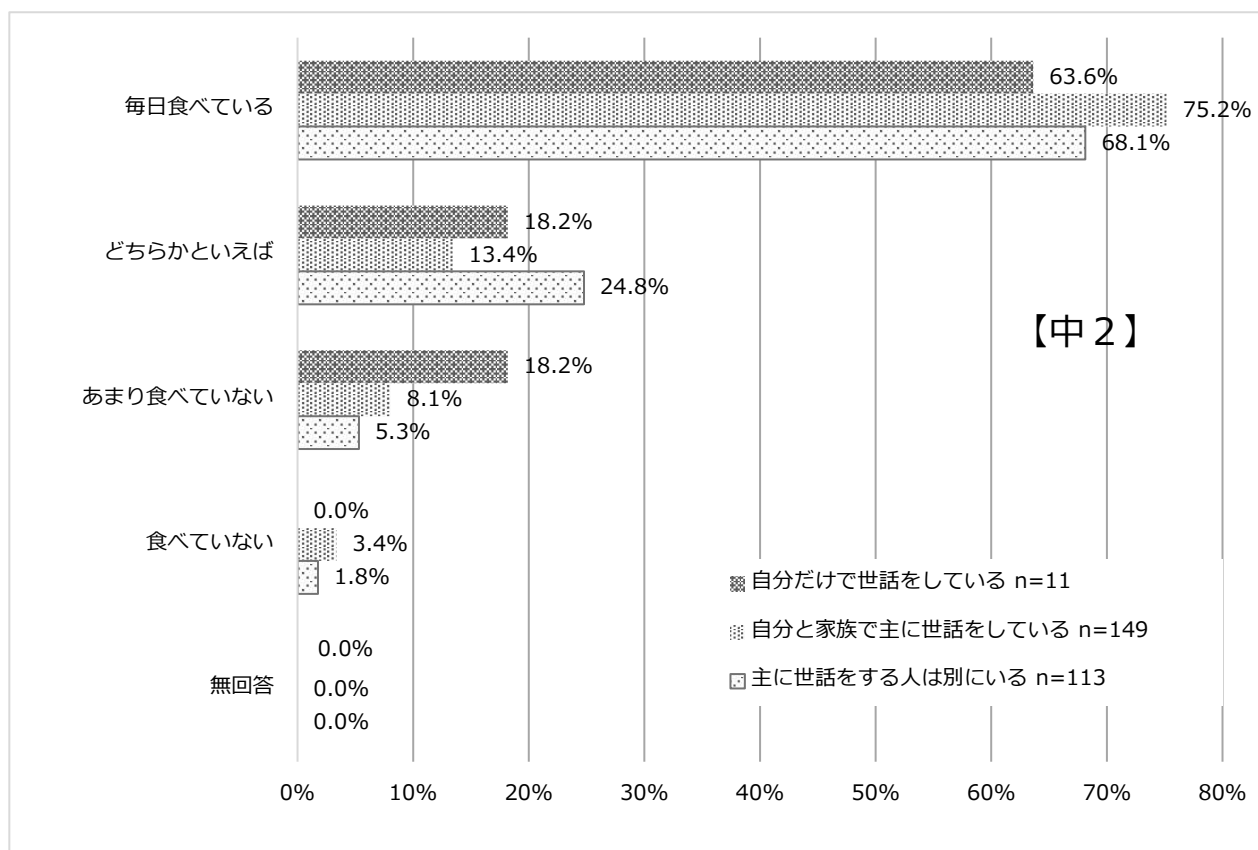
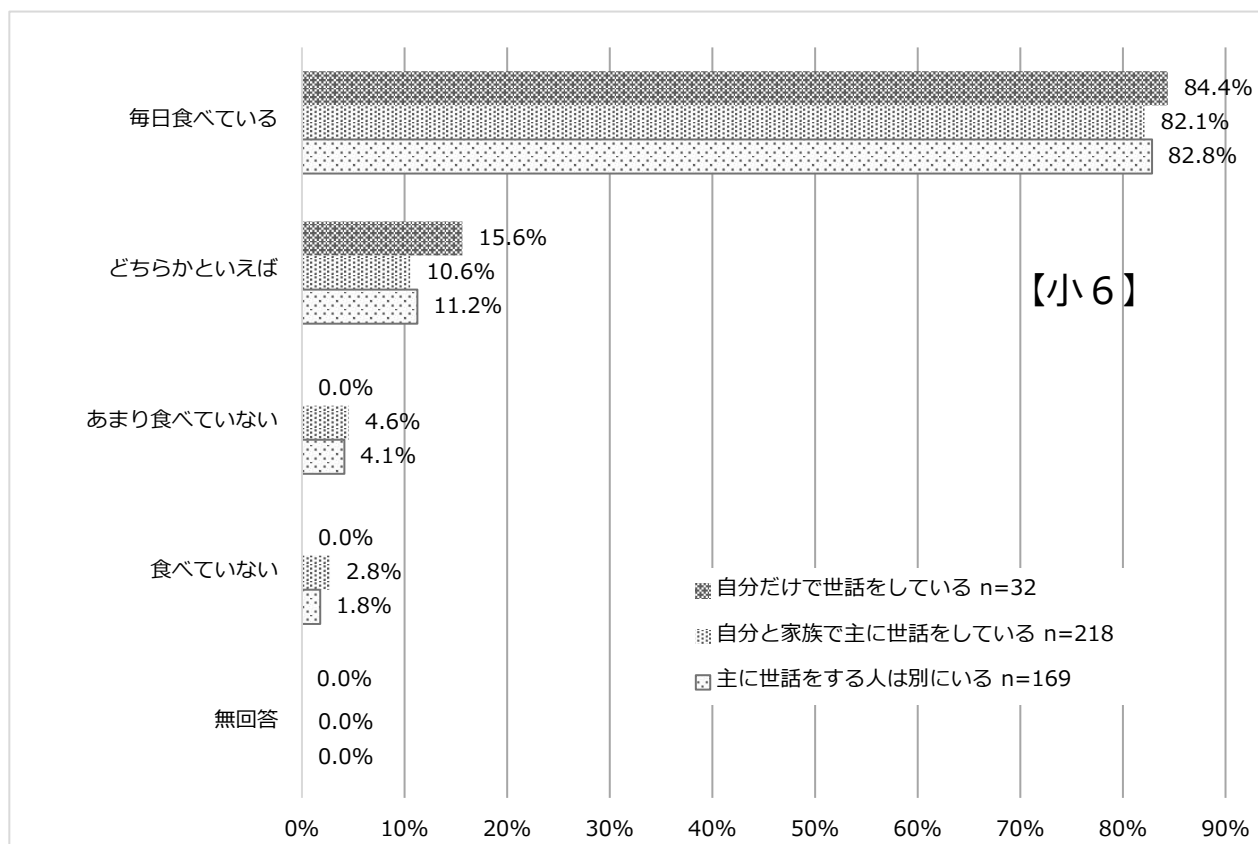
※【問2】起床時間と【問6】就寝時間の回答から算出

図表 2-5-1-1 睡眠時間



【問 3】（単一回答）朝食を毎日食べていますか。

図表 2-5-1-2 朝食の喫食状況

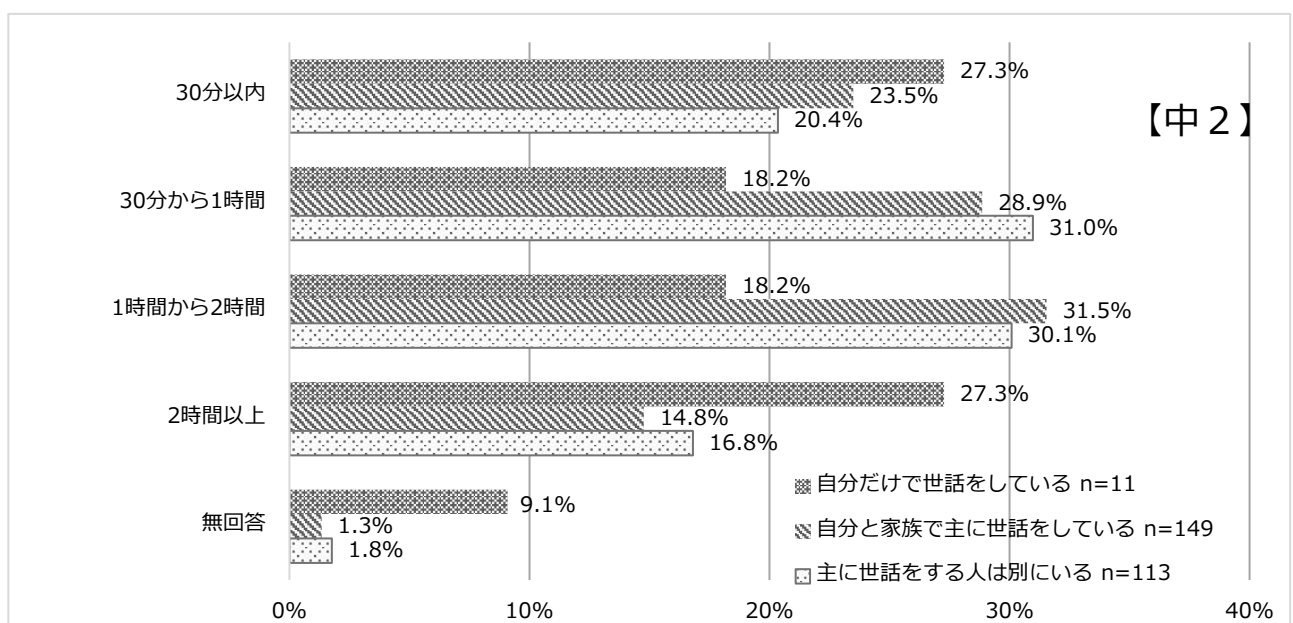
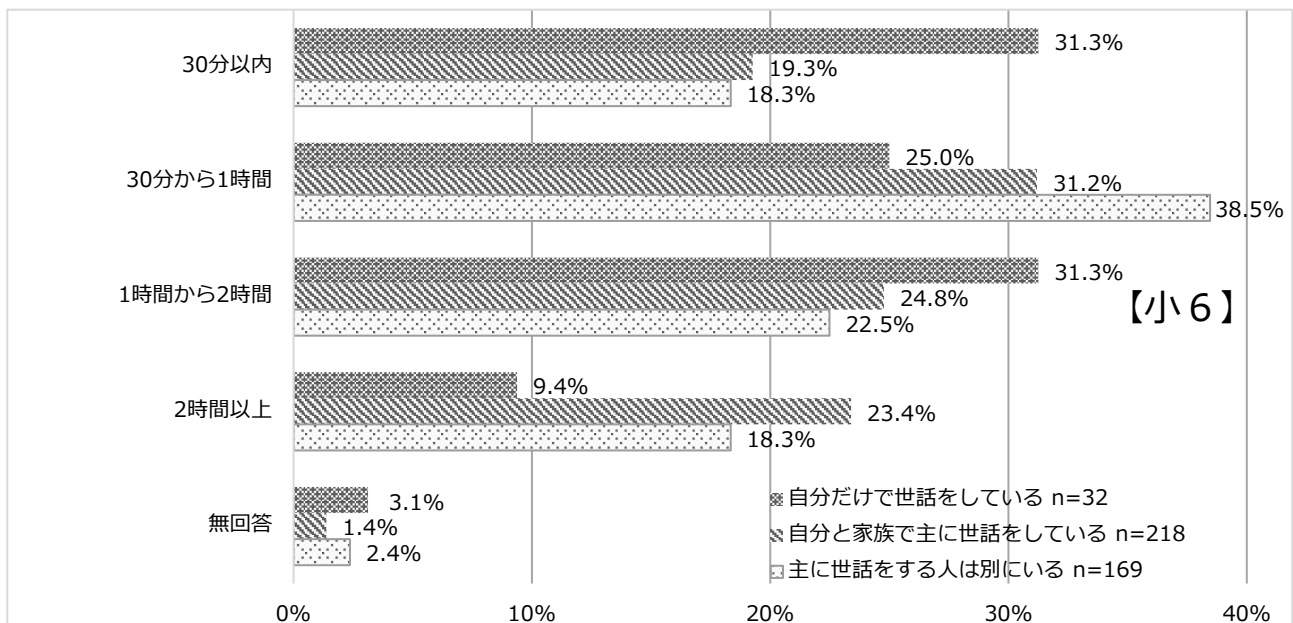


2-5-2 自分の時間

勉強時間については、小学生の「自分だけがお世話をしている」群が他の群より「30分以内」の割合が高く、「2時間以上」の割合が低くなっている。一方、中学生の「自分だけがお世話をしている」群は、他の群より勉強時間が長めの傾向にある（図表 2-5-2-1）。自由時間については、小学生では各群間に特徴的な差異は認められないが、中学生の「自分だけがお世話をしている」群は、他の群に比べ「30分以内」、「30分から1時間」の割合が高くなっている（図表 2-5-2-2）。

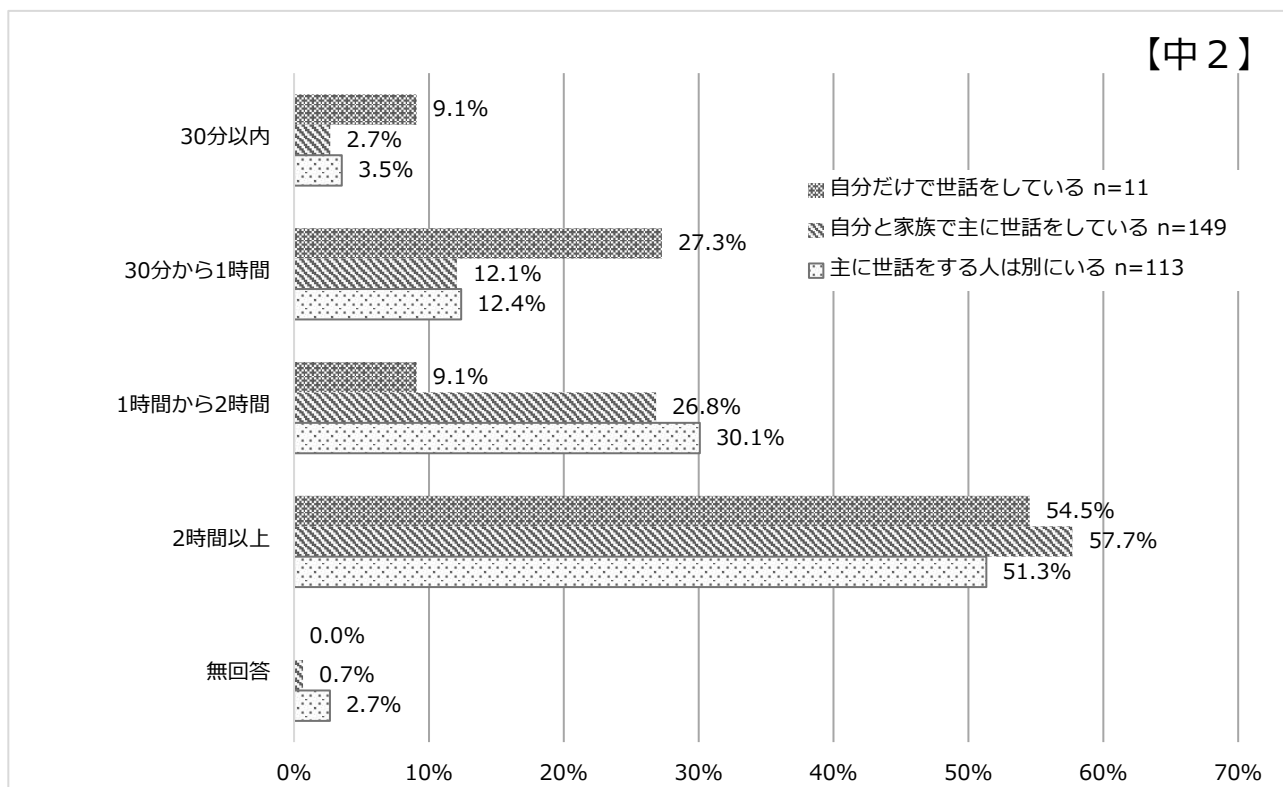
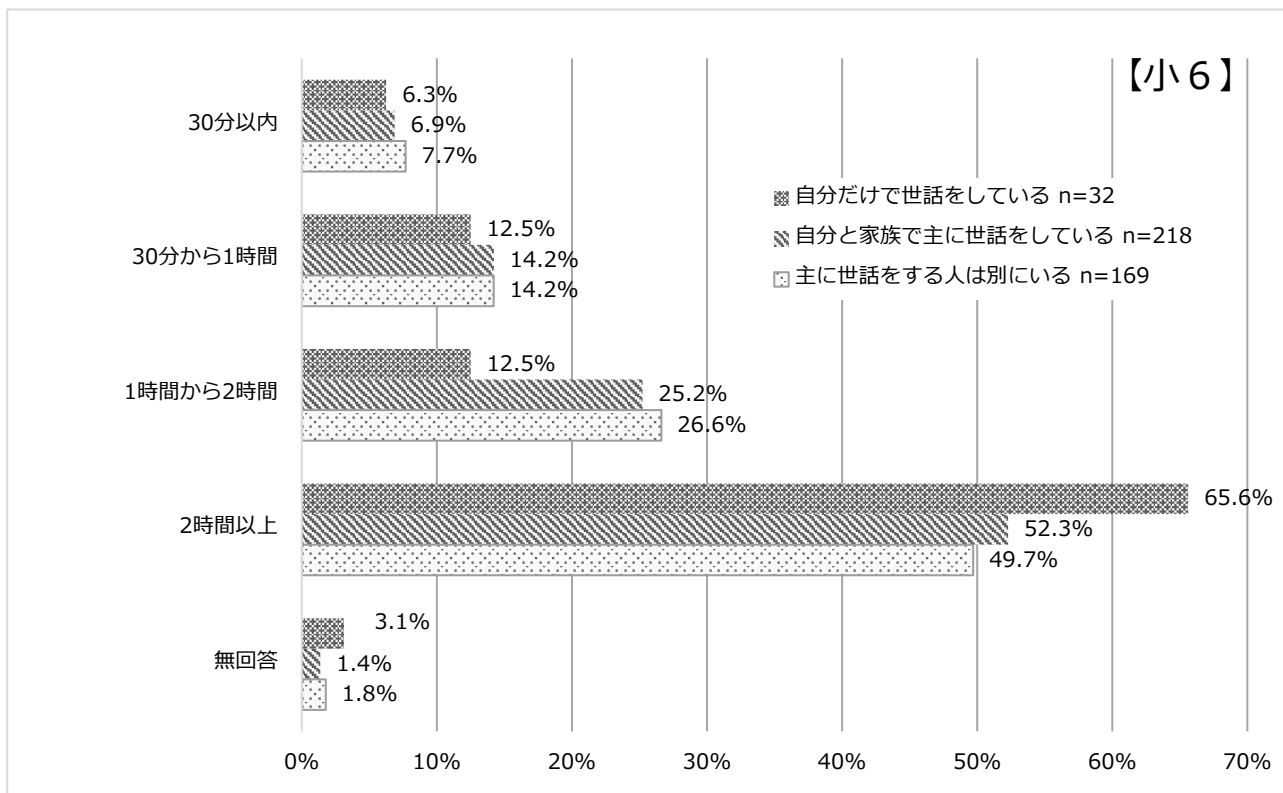
【問 4】（単一回答）学校以外で勉強する時間は1日どのくらいですか。

図表 2-5-2-1 勉強時間



【問5】（単一回答）学校以外で自分の自由に過ごせる時間は1日どのくらいですか。

図表 2-5-2-2 自由時間



2-6 生活満足度

生活満足度の平均を比較すると、小学生では各群間に特徴的な差異は認められないが、中学生では「自分だけでお世話している群」の平均が他群に比べ低い結果となった(図表 2-6)。ただし、「自分だけで世話をしている」群はデータの個数が少なく、比較にあたっては留意が必要である。※生活満足度の集計には無回答を母数から除いている。

【問 23】(単一回答) 最近の生活にどのくらい満足していますか。

図表 2-6 生活満足度

